



ライセンス管理ガイド

RSA NetWitness® Platform 11.4



Copyright © 1994-2020 Dell Inc.、その関連会社。All Rights Reserved.

連絡先情報

RSA Link(<https://community.rsa.com>) では、よくある質問への回答や、既知の問題の解決方法を含むナレッジベースを公開しています。また、製品ドキュメント、コミュニティ ディスカッション、ケース管理なども公開されています。

商標

RSAの商標のリストについては、<https://www.rsa.com/ja-jp/company/rsa-trademarks>を参照してください。

使用許諾契約

本ソフトウェアと関連ドキュメントは、Dellが著作権を保有しており、使用許諾契約に従って提供されます。本ソフトウェアと関連ドキュメントの使用と複製は、使用許諾契約の条項に従い、上記の著作権を侵害しない場合のみ許諾されます。本ソフトウェアと関連ドキュメント、およびその複製物を他人に提供することは一切認められません。

本使用許諾契約によって、本ソフトウェアと関連ドキュメントの所有権およびその他の知的財産権が譲渡されることはありません。本ソフトウェアと関連ドキュメントを不正に使用または複製した場合、民事および刑事上の責任が課せられる可能性があります。

本ソフトウェアは予告なく変更されることがありますので、あらかじめご承知おきください。

サードパーティライセンス

本製品はRSA 以外のサードパーティ製ソフトウェアを実装している場合があります。本製品を使用することにより、本製品のユーザは、本製品に含まれているサードパーティ製ソフトウェアに適用される使用許諾契約の条項に同意したものとみなされます。

暗号技術に関する注意

本製品には、暗号技術が組み込まれています。これらの暗号技術の使用、輸入、輸出は、各国の法律で禁止または制限されています。本製品を使用、輸入、輸出する場合は、各国における使用または輸出入に関する法律に従わなければなりません。

配布

掲載される情報は、公開した時点でDellが正確であるとみなす情報であり、この情報は予告なく変更されることがあります。

10月 2020

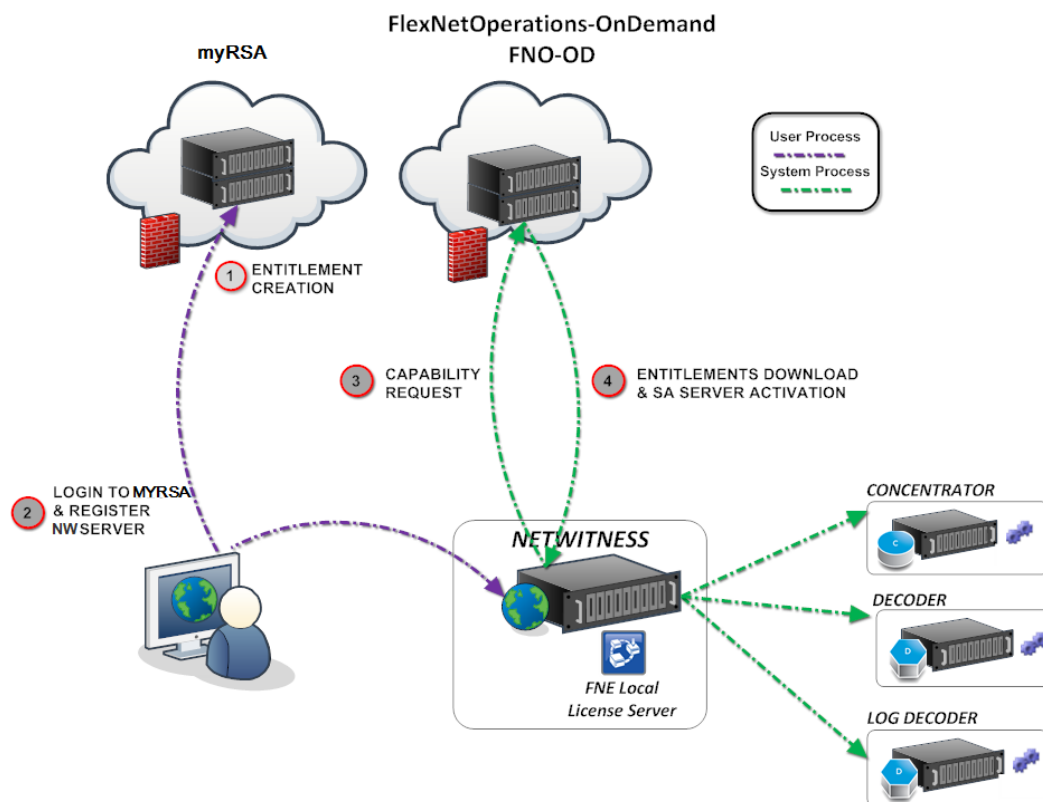
目次

ライセンスの適用	5
NetWitness Platformライセンスの概要	8
NetWitness Platformユーザ インタフェースからライセンス サーバIDを取得	9
myRSAへのアクセス	10
NetWitness Endpoint 4.4.0.xエージェントのライセンス	13
サーバの登録(オンライン登録)	16
ライセンスのマッピング	20
現在のライセンスの表示	22
ライセンスの表示および管理	22
サーバの登録(オフラインライセンス リクエスト)	24
前提条件	24
myRSAに送信するオフライン リクエストのダウンロード	24
NetWitness Platformへのオフライン ライセンス レスポンスのアップロード	26
ライセンスの更新	27
ライセンスの種類	29
ライセンス タイプの選択	29
スループット ライセンス	30
アプライアンス ライセンス	30
User and Entity Behavior Analyticsライセンス	31
Endpointライセンス	31
NetWitness Endpoint 4.4.0.xライセンス	31
製品 付属の評価版ライセンス	32
複数のNetWitness Serverのライセンスの構成	33
ライセンス通知の構成	34
コンプライアンス違反 バナーについて	36
ライセンスのトラブルシューティング	38
ライセンスのインストールの確認	38
コンプライアンス違反 バナー	38
一般的なログ ファイルと構成ファイル	38
NetWitness Serverの問題	39
間違ったライセンス マッピングに関する問題	39
ライセンスの詳細	41
関連トピック	42
使用量トレンド	44

サービス ライセンスの再割り当て	48
使用統計の表示とエクスポート	50
設定	52
コンプライアンス違反バナー	55
コンプライアンス違反状態	56
コンプライアンス違反に近づいているライセンス	57

ライセンスの適用

このトピックでは、アプライアンスとサービスのライセンスをNetWitness Platformに適用する仕組みについて説明します。ライセンスの適用処理の中では、ライセンス配布のメカニズムとしてmyRSA (<https://my.rsa.com/>) を利用しています。



番号

説明

- 1 ライセンス(エンタイトルメント)が作成され、入手可能になります。**
お客様からの注文処理が完了すると、myRSAでライセンスが入手できるようになります。ライセンスは、個々のお客様に関連づけられています。
- 2 myRSAにNetWitness Serverを登録し、Local License Server(LLS)にライセンスをマッピングします。**
 - myRSAにログオンし、お客様のアカウントが利用できるライセンスを確認します。
 - ライセンスサーバID(NetWitness Platformの[管理]>[システム]>[情報]パネルに表示)を使用して、Local License Serverにライセンスをマッピングします。ライセンスサーバIDは、Local License Serverにライセンスをマッピングするためにのみ使用され、アプライアンスのアクティブ化には関係しません。

番号	説明
3	<p>サーバを同期させ、マッピングされたライセンスをダウンロードします。 FlexNet Operations-On Demand(FNO-OD) と同期させ、マッピングされたライセンスをLLSにダウンロードする方法は2つあります。</p> <ul style="list-style-type: none">• インターネットに接続可能な環境。 LLSがインターネットに接続できる場合、LLSはHTTP (TCP-80) 経由で24時間ごとにFNO-ODとの同期を試行します。インターネット接続可能な環境では、NetWitness Serverで[管理]>[システム]>[ライセンス]パネルの[ライセンスの更新]オプションを使用して、オンデマンドで同期を実行することもできます。詳細については、「サーバの登録(オンライン登録)」を参照してください。 <p>同期の後、NetWitness Platformアプライアンス上のLocal License Serverにマッピングされたエンドポイントライセンスは、ポート443経由で1時間ごとに同期されます。</p> <ul style="list-style-type: none">• インターネットに接続されていない環境。 ライセンスリクエストをダウンロードし、マッピングされたライセンスをNetWitness Serverにインポートすることにより、同期させることができます。詳細については、「サーバの登録(オフラインライセンスリクエスト)」を参照してください。 <p>同期が完了すると、NetWitness Platformアプライアンス上のLocal License Serverにマッピングされたライセンスが同期されます。ただしこの時点では、ライセンスはまだ使用されていません。たとえば、Decoderを10個とConcentratorを10個購入した場合、この時点ではNetWitness Serverで10個中10個のDecoderのライセンスと10個中10個のConcentratorのライセンスを利用開始できる状態になっています。</p> <p>注: FNO-ODは、myRSAクラウド上のライセンスサーバです。URLはrsasecurity.subscribenet.comです。ファイアウォールの構成で、このURLとNetWitness PlatformのIPアドレスの間でポート80の通信を許可する必要があります。</p>

NetWitness Platformライセンスの概要

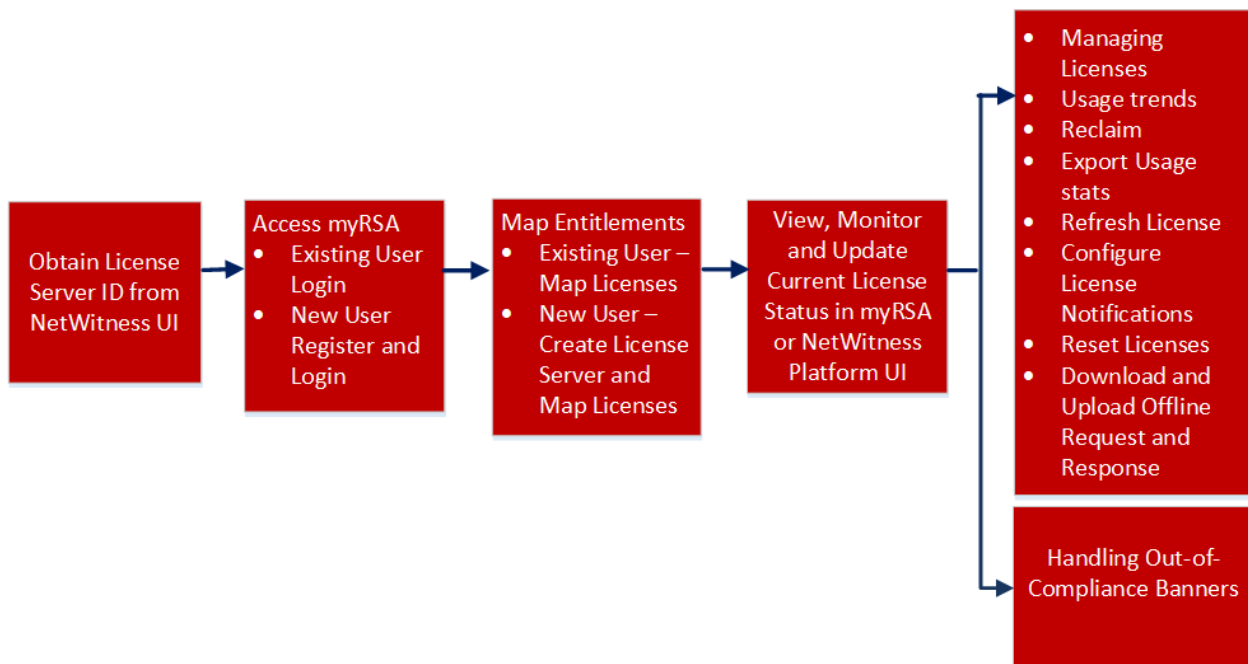
ライセンスを購入し、必要なEメールメッセージをすべて受け取ったら、NetWitness Platformにライセンスを適用するために必要な手順を実行します。各ステップを適切な順序で実行する必要があります。

このドキュメントは、次の3つの部分に分かれています。

- myRSAからライセンス情報を取得し、NetWitness Platform UIに表示する方法
- ライセンスのタイプとそれぞれの機能について
- トラブルシューティングおよびメンテナンスの情報

ワークフロー

次のワークフローは、NetWitness Platform製品をインストールした後のライセンス管理プロセスの全体像を示しています。



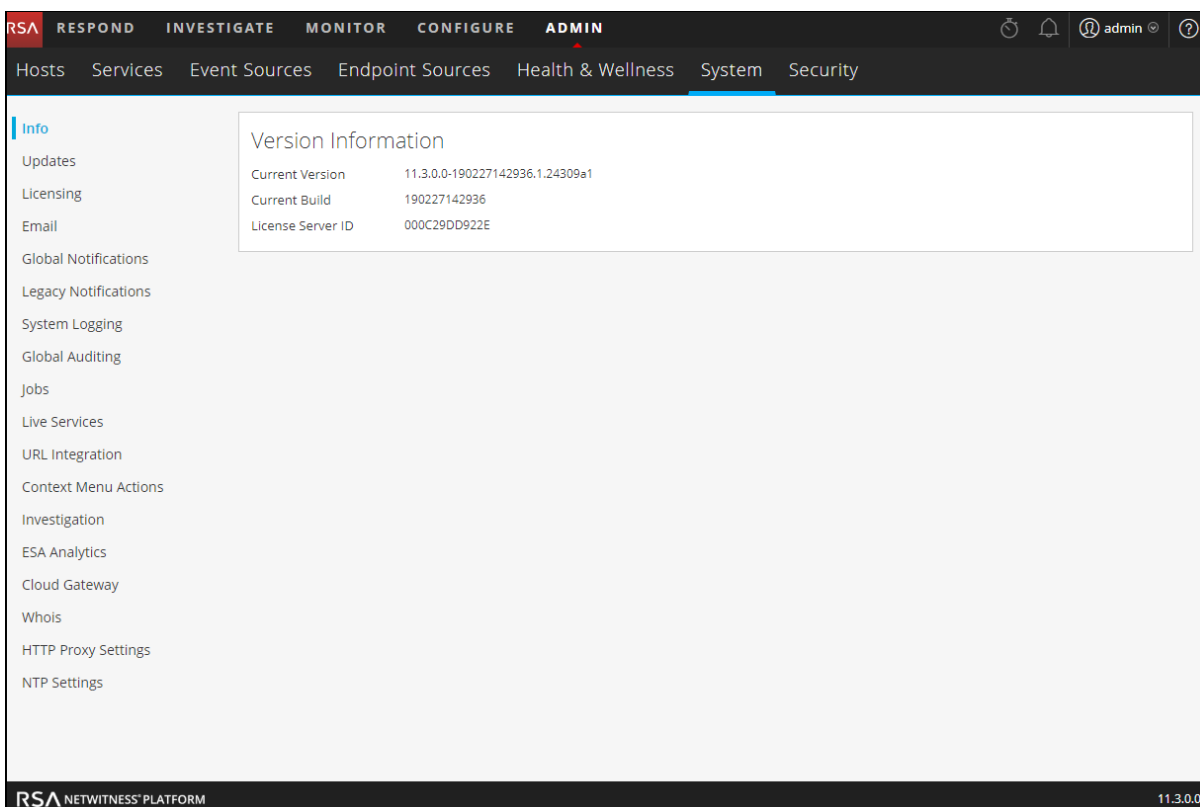
NetWitness Platformユーザ インタフェースからライセンス サーバIDを取得

ライセンス取得プロセスを開始する前に、NetWitness Platformのユーザ インタフェースに表示されるライセンスサーバIDを取得しておく必要があります。このIDは、製品のインストールが正常に完了すると生成されます。

ライセンスサーバIDを取得するには、次の手順を実行します。

1. NetWitness Platformユーザ インタフェースにログインします。
2. [管理] > [システム]に移動します。

[管理]の[システム]ビューが開き、[情報]パネルにバージョン情報が表示されます。

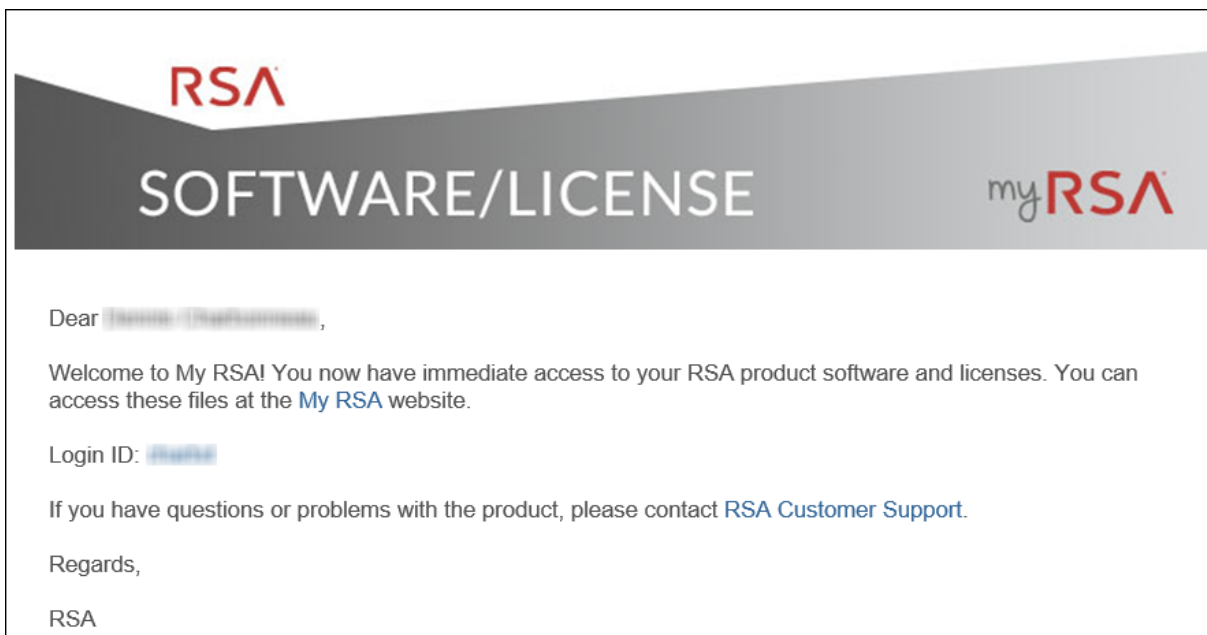


3. [バージョン情報]の下で、[ライセンスサーバID]を確認し、書き留めます。
myRSAにログインし、ライセンスサーバIDを入力すると、お客様のライセンス情報が表示されます。詳細については、「[myRSAへのアクセス](#)」を参照してください。

myRSAへのアクセス

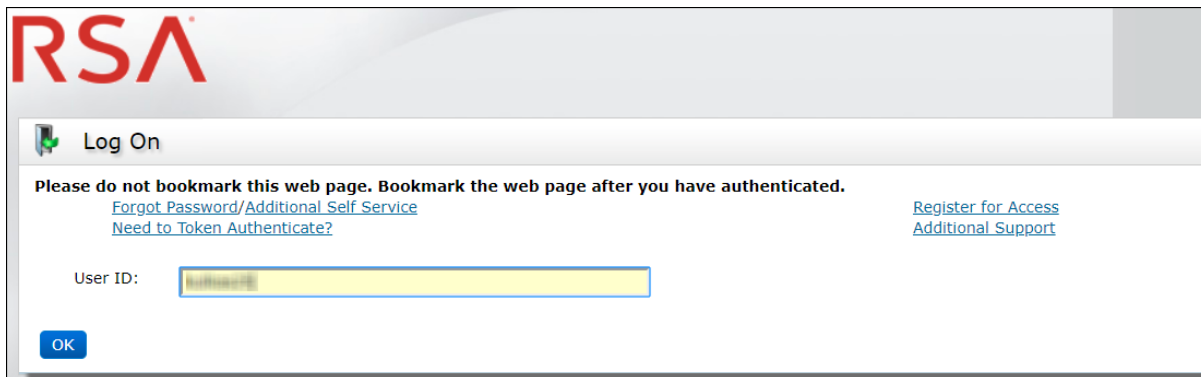
お客様はご注文確認メールを受信します。ログイン情報は、myRSAからのメールを参照してください。お客様が新しいmyRSAユーザの場合は、アカウントの作成方法を説明したメールも受信します。myRSAウェルカムメールメッセージには、myRSAへのログイン手順が記載されています。このドキュメントでは、myRSA Web サイトから製品ライセンスをマッピングする方法について説明します。

1. 新しいユーザ向けのメールには、[Click Here]リンクが含まれます。このリンクをクリックすると、登録ポータルに移動します。ポータルでは、アカウントのリスクベース認証(RBA)を構成する必要があります。
2. RBAを有効にすると、ユーザID(お客様のメールアドレス)と一時パスワードを記載した確認メールが送信されます。初回のログイン後、パスワードを変更するように求められます。パスワードを変更すると、myRSAにログインできます。



注：お客様が既にRSA LinkまたはRSA Online Webサイトのアカウントをお持ちの場合は、既存のログイン情報の使用方法をご案内するメールを1通だけ受信します。既存のユーザID、パスワード、RSA方式を使用して、myRSAにログインする必要があります。

3. <https://my.rsa.com/>に移動すると、[RSA Secure Logon]画面が表示されます。



4. ユーザIDを入力して[OK]をクリックすると、[Password]フィールドが表示されます。パスワードを入力すると、myRSAにログインできます。

連絡先メールアドレスが、ユーザIDの確認に使用されます。お客様認証プロセスが成功した場合、myRSAの[Software/License]ページには、お客様のサイトに関連づけられている以下の情報がすべて表示されます。

- RSA製品
- シリアル番号
- 購入注文
- 販売注文

注：ログインに連続して失敗した場合や、過去数か月間myRSAにログインしていなかった場合、RBAによる本人確認が必要になる場合があります。

5. [Software/License]ページで、ドロップダウンメニューからオーダーの場所を選択します。条件に一致する製品、販売注文、購入注文のリストが表示されます。

[Order Detail]画面を表示します。

The screenshot displays the myRSA Software/License management interface. The page title is "Software/License" and the breadcrumb is "myRSA > Orders". A location dropdown menu is set to "1000732974 - RSA - 24 HOMESTEAD RD ESSEX 01945". A search bar is present with a "Search" button. Below the search bar, it indicates "14 Results found" and provides a "Select Range" button for filtering by date. The main content area shows a list of software licenses with the following details:

Software Name	Serial #	Purchase Order	Order #	Date
Analytics Server w/10 Users - S/W Only	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	October 17, 2018
SecAnalytics Log Decoder S/W	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	October 17, 2018
SecAnalytics Log Cncttrr S/W	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	October 17, 2018
SecAnalytics Broker S/W	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	October 17, 2018

NetWitness Endpoint 4.4.0.xエージェントのライセンス

NetWitness Endpoint 4.4.0.xの既存のお客様が、NetWitness Platform Server、Log Hybrid、ESAホストもお持ちの場合は、NetWitness Endpoint 4.4と11.3エージェントの両方のライセンスを受け取ります。NetWitness Endpoint 4.4.0.xとNetWitness Platform 11.3のライセンスの詳細が記載された、次のようなRSA Order Fulfillment Confirmationメールが送られます。

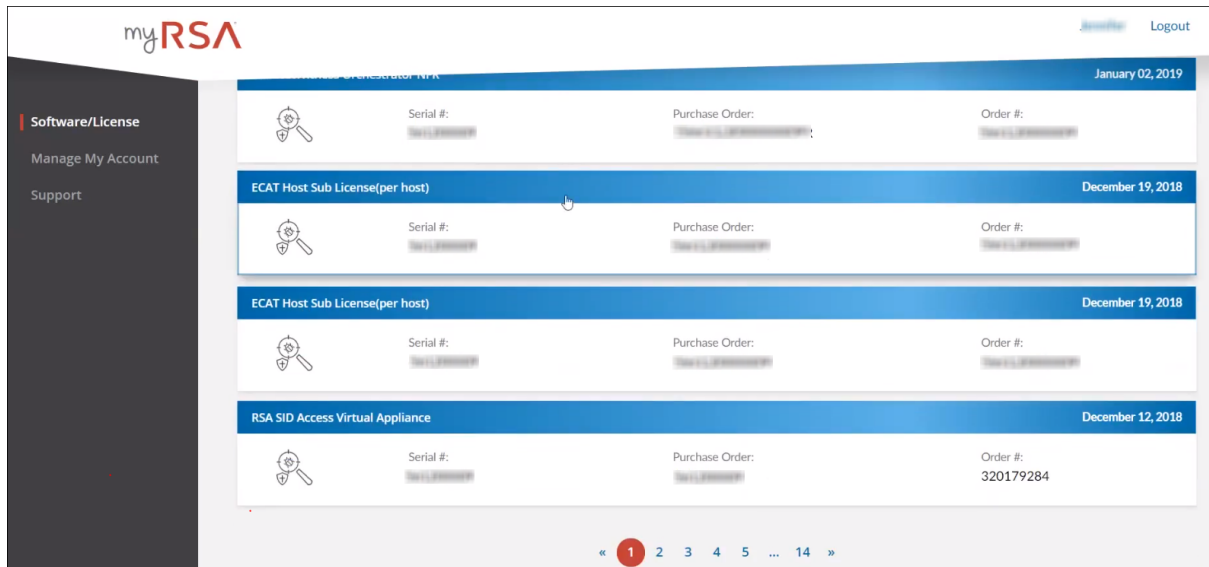
注： NetWitness Platform 11.3の新規のお客様の場合、RSA Order Fulfillment Confirmationメールには、11.3バージョンのライセンスの詳細のみが記載されています。

Part Number	Part Description	Quantity	Fulfillment Date
ECAT-SUB-T4	Tier4 RNWE Subsc p/Host 1001-2500 1Mo	1	February 7, 2019
# of License Months - 3 Billing Plan Type - Annual in advance License Duration - Term Sales Type - Upgrade Number of Hosts - 500 Serial/License Number: [REDACTED]			
RSA-0015012	ECAT Host Sub License(per host)	1	February 7, 2019
# of License Months - 3 Billing Plan Type - Annual in advance License Duration - Term Sales Type - Upgrade Number of Hosts - 500 Serial/License Number: [REDACTED]			

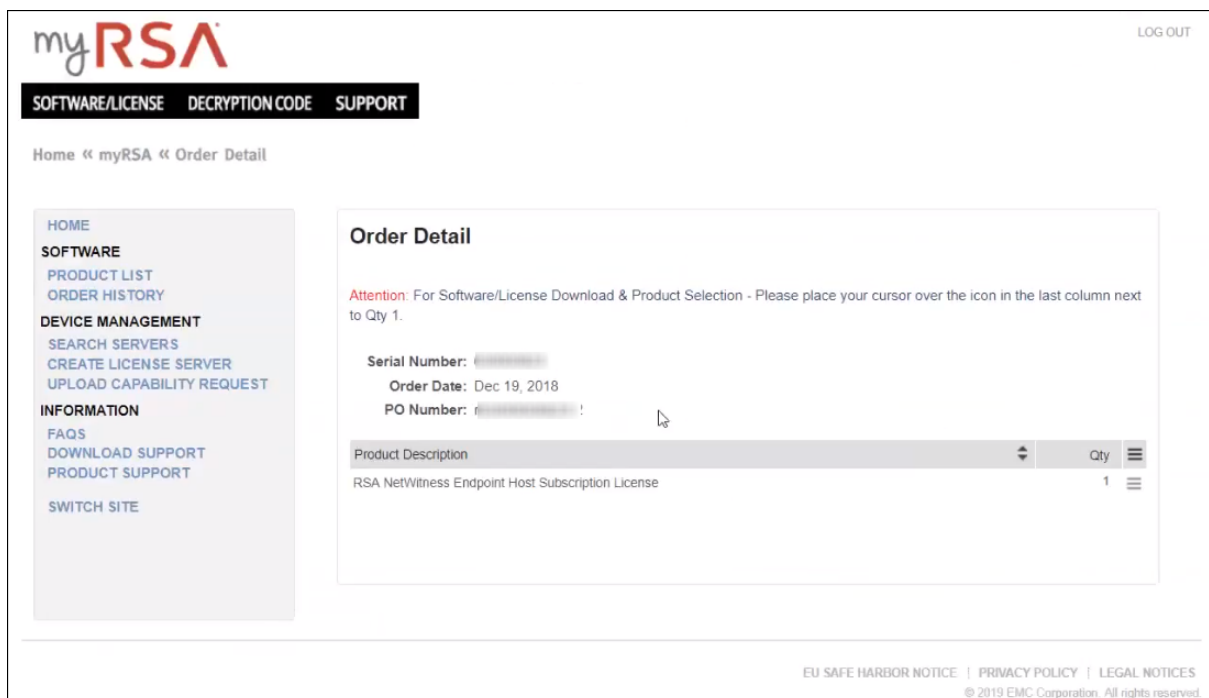
上記のスクリーンショットでは、RSA-0015012のパーツ番号はNetWitness Endpoint 4.4ライセンスを示し、ECAT-SUB-TAのパーツ番号はNetWitness Platform 11.3ライセンスを示しています。お客様がNetWitness Endpoint 4.4ライセンスをお持ちの場合は、NetWitness Platform 11.3ライセンスを取得すると、myRSAでは両方のライセンスのホスト数がアップグレードされます。

Endpoint(ECAT) 4.4.xライセンスをダウンロードするには、次の手順を実行します。

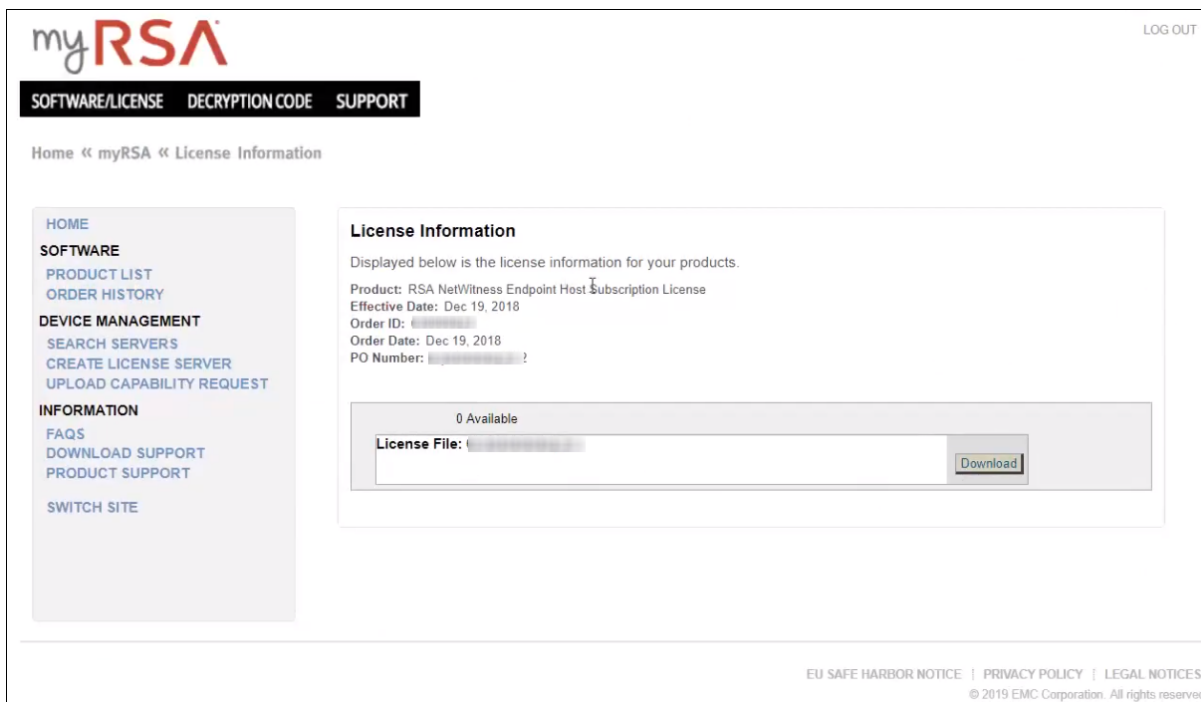
1. myRSAにログインすると、ECATサブスクリプション ライセンスが表示されます。



2. [ECAT Host Sub License (per host)]をクリックします。
[Order Detail] ページが表示されます。



3. [Product Description]をクリックします。
[License Information] ページが表示されます。



4. [Download]をクリックしてNetWitness Endpoint 4.4.0.xライセンスをダウンロードします。

NetWitness Endpoint 4.4.0.xを既にお持ちで、RSA NetWitness Platformをお持ちでない場合は、ライセンスサーバに登録する必要があります。詳細は、「[サーバの登録\(オンライン登録\)](#)」を参照してください。

NetWitness Endpoint 4.4.0.xの既存のお客様がNetWitness Platformもお持ちの場合は、同じライセンスをNetWitness Platformで使用できます。

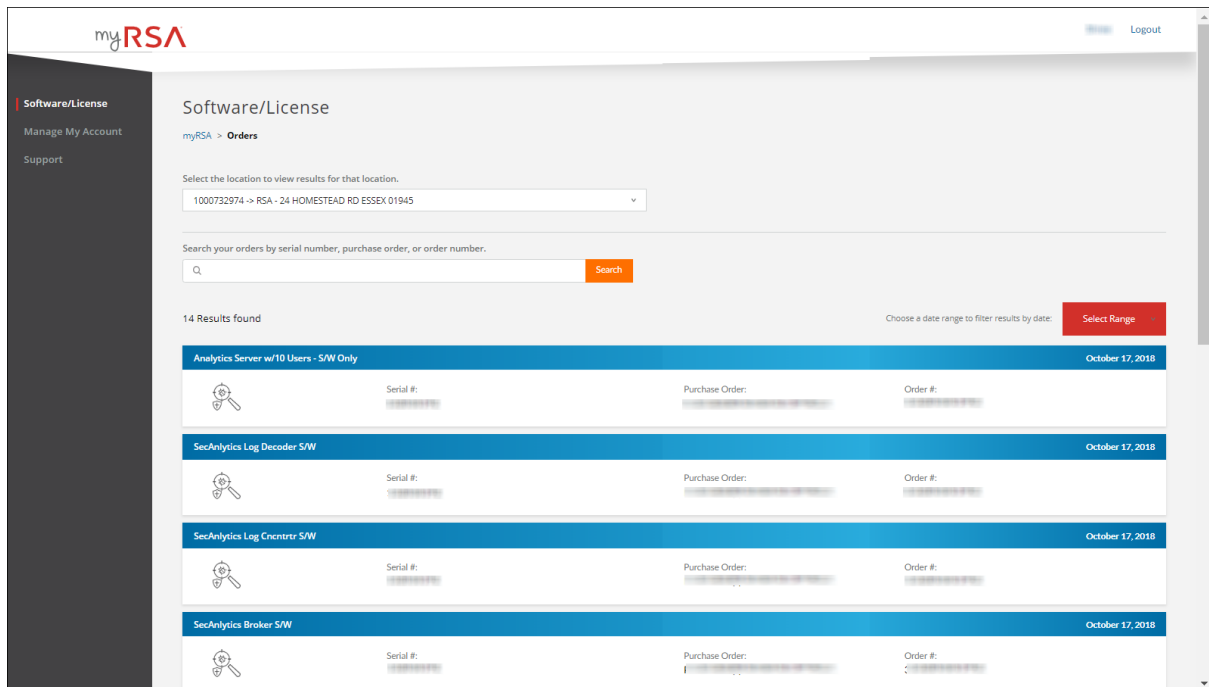
NetWitness Platform11.3の新規のお客様がNetWitness Endpointをお持ちの場合、NetWitness Platformに表示されるのは現在のバージョンのライセンスのみです。

サーバの登録(オンライン登録)

NetWitness Platformのライセンス取得プロセスでは、NetWitness Serverを登録し、Local License Server (LLS) にライセンスをマッピングする必要があります。NetWitness PlatformとmyRSAの同期には、オンラインとオフラインの2つの方法があります。

注： デフォルトで、NetWitness PlatformはmyRSAと定期的に同期するよう構成されているため、手動で同期する必要はありません。

1. [Software/License] ページで、ドロップダウンメニューからオーダーの場所を選択します。条件に一致する製品、販売注文、購入注文のリストが表示されます。



2. 1つの項目をクリックします。
[Order Detail] ページが表示されます。

myRSA LOG OUT

SOFTWARE/LICENSE DECRYPTION CODE SUPPORT

Home « myRSA « Order Detail

HOME

SOFTWARE

PRODUCT LIST
ORDER HISTORY

DEVICE MANAGEMENT

SEARCH SERVERS
CREATE LICENSE SERVER
UPLOAD CAPABILITY REQUEST

INFORMATION

FAQS
DOWNLOAD SUPPORT
PRODUCT SUPPORT

SWITCH SITE

Order Detail

Attention: For Software/License Download & Product Selection - Please place your cursor over the icon in the last column next to Qty 1.

Serial Number: [REDACTED]
Order Date: Dec 19, 2018
PO Number: [REDACTED]

Product Description	Qty
RSA NetWitness Endpoint Host Subscription License	1

EU SAFE HARBOR NOTICE | PRIVACY POLICY | LEGAL NOTICES
© 2019 EMC Corporation. All rights reserved.

3. [Create License Server]をクリックします。

myRSA LOG OUT

SOFTWARE/LICENSE DECRYPTION CODE SUPPORT

Home « myRSA « Create License Server

HOME

SOFTWARE

PRODUCT LIST
ORDER HISTORY

DEVICE MANAGEMENT

SEARCH SERVERS
CREATE LICENSE SERVER
UPLOAD CAPABILITY REQUEST

INFORMATION

FAQS
DOWNLOAD SUPPORT
PRODUCT SUPPORT

Create License Server

To input a Security Analytics (SA) local license server, copy the License Server ID located on the SA user interface information page (Administration > System > Info page).

Important:
If keying in the License Server ID manually; all UPPER CASE letters must be used. Errors made within this field are irreversible and will require RSA customer support for resolution. The ID Type field must be set to Ethernet for the server to function.

License Server ID*

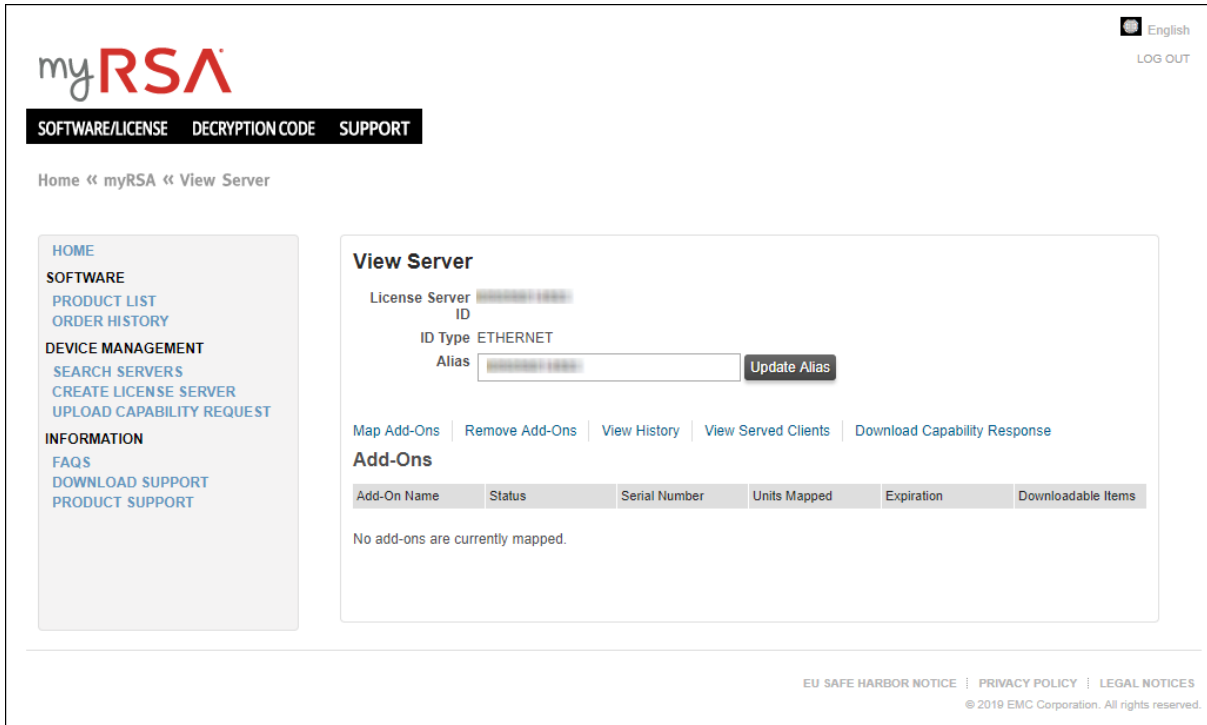
ID Type

Alias

EU SAFE HARBOR NOTICE | PRIVACY POLICY | LEGAL NOTICES
© 2019 EMC Corporation. All rights reserved.

4. 以下のフィールドに入力します。

- [License Server ID] フィールドにライセンス サーバIDをコピーするか、または(大文字で)入力します。
 - [ID Type] ドロップダウンで、[ETHERNET](デフォルト値)を選択します。
 - [Type] ドロップダウンで、[Ethernet](デフォルト値)を選択します。
 - (オプション) [Alias] フィールドに、アプライアンスIDのエイリアスを入力します。
5. [Create] をクリックします。
[View Server] ページが表示されます。



myRSA

SOFTWARE/LICENSE DECRYPTION CODE SUPPORT

Home « myRSA « View Server

HOME

SOFTWARE

PRODUCT LIST

ORDER HISTORY

DEVICE MANAGEMENT

SEARCH SERVERS

CREATE LICENSE SERVER

UPLOAD CAPABILITY REQUEST

INFORMATION

FAQS

DOWNLOAD SUPPORT

PRODUCT SUPPORT

English
LOG OUT

View Server

License Server ID

ID Type ETHERNET

Alias

[Map Add-Ons](#) | [Remove Add-Ons](#) | [View History](#) | [View Served Clients](#) | [Download Capability Response](#)

Add-Ons

Add-On Name	Status	Serial Number	Units Mapped	Expiration	Downloadable Items
No add-ons are currently mapped.					

EU SAFE HARBOR NOTICE | PRIVACY POLICY | LEGAL NOTICES
© 2019 EMC Corporation. All rights reserved.

6. [Map Add-Ons] をクリックします。
[Map Add-Ons] ページが表示されます。

myRSA SOFTWARE/LICENSE DECRYPTION CODE SUPPORT

Home « myRSA « Map Add-Ons

HOME
SOFTWARE
PRODUCT LIST
ORDER HISTORY
DEVICE MANAGEMENT
SEARCH SERVERS
CREATE LICENSE SERVER
UPLOAD CAPABILITY REQUEST
INFORMATION
FAQS
DOWNLOAD SUPPORT
PRODUCT SUPPORT

Map Add-Ons

Search Add-Ons for Server [REDACTED]

Activation Code [REDACTED] Serial Number [REDACTED]

Add-On Name [REDACTED]

Search

Add-On Name	Serial Number	Expiration	Available Units in Line Item	Total Units in Line Item	Qty to Add
SecAnalytics Log Cnctr S/W	[REDACTED]	Permanent	1	1	[REDACTED]
NW UEBA Perpetual	[REDACTED]	Permanent	150	500	[REDACTED]
SecAnalytics Hybrid4Logs w/5TB S/W	[REDACTED]	Permanent	1	1	[REDACTED]
SecAnalytics ESA S/W	[REDACTED]	Permanent	1	1	[REDACTED]
SecAnalytics Broker S/W	[REDACTED]	Permanent	1	1	[REDACTED]
NW Network Malware Option - Perpetual	[REDACTED]	Permanent	200	250	[REDACTED]
NW Network Monitoring - Perpetual	[REDACTED]	Permanent	100	250	[REDACTED]
NW UEBA Subscription	[REDACTED]	Oct 16, 2019	250	500	[REDACTED]
NW Malware Option - Subscription	[REDACTED]	Oct 16, 2019	200	250	[REDACTED]
NW Network Monitoring - Subscription	[REDACTED]	Oct 16, 2019	50	250	[REDACTED]

Map Add-Ons

7. ライセンス サーバーを登録してライセンスの詳細を表示したら、エンタイトルメントをマッピングする必要があります。詳細については、「[ライセンスのマッピング](#)」を参照してください。

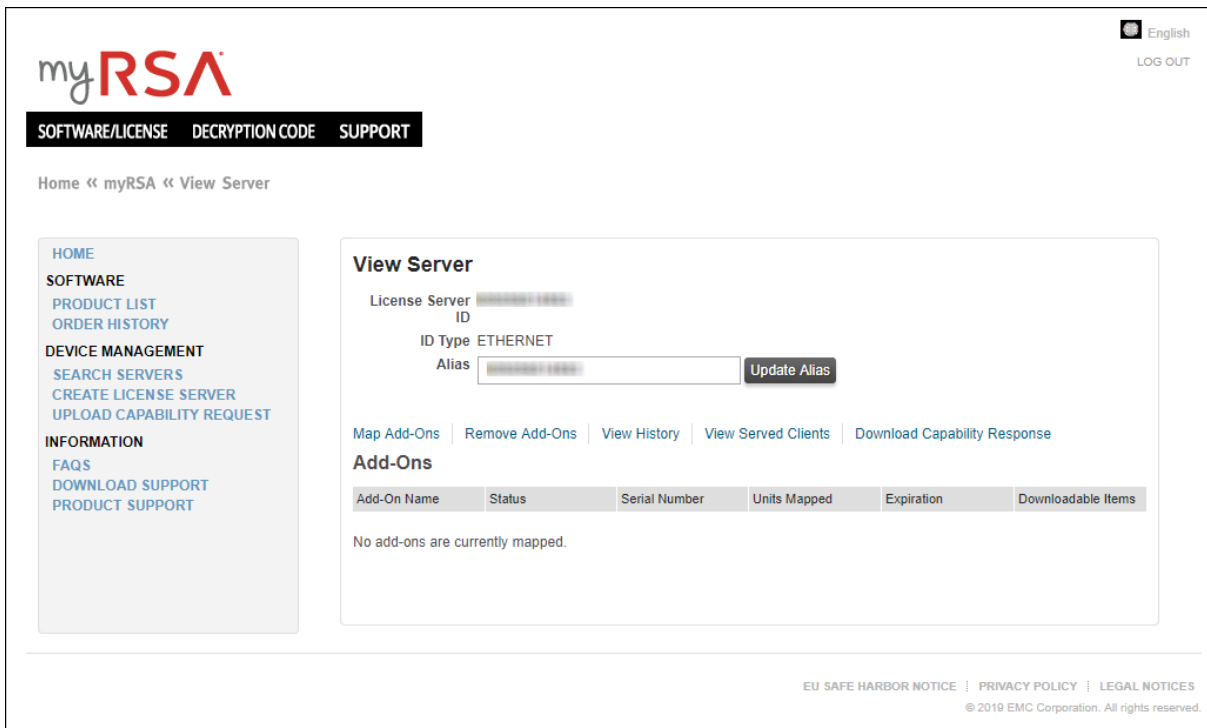
注： デフォルトで、NetWitness PlatformホストはmyRSAと定期的に同期するよう構成されており、ネームサーバ (DNS) も指定されています。何のアクションを取る必要もありません。

注： 複数のNetWitness Platformを導入した環境で、サービスがプライマリとセカンダリ両方のNetWitness Platformホストに接続し、プライマリのNetWitness Platformでのみサービスがライセンスされている場合、セカンダリのNetWitness Platformでは同じサービスについてライセンスの有効期限切れメッセージが表示されます。メッセージを無視して、製品の使用を継続できます。

ライセンスのマッピング

ライセンスのマッピングでは、同期により、NetWitness Serverに割り当てるライセンスの数を選択します。ライセンスをマッピングするには、次の手順を実行します。

1. myRSAにログインします。
2. ライセンス サーバIDをクリックして、サーバの詳細を表示します。



myRSA

SOFTWARE/LICENSE DECRYPTION CODE SUPPORT

Home « myRSA « View Server

English
LOG OUT

View Server

License Server ID [REDACTED]

ID Type ETHERNET

Alias [REDACTED] **Update Alias**

[Map Add-Ons](#) | [Remove Add-Ons](#) | [View History](#) | [View Served Clients](#) | [Download Capability Response](#)

Add-Ons

Add-On Name	Status	Serial Number	Units Mapped	Expiration	Downloadable Items
No add-ons are currently mapped.					

EU SAFE HARBOR NOTICE | PRIVACY POLICY | LEGAL NOTICES
© 2019 EMC Corporation. All rights reserved.

3. **[Map Add-Ons]**をクリックします。
[Map Add-Ons] ページが表示されます。

myRSA LOG OUT

SOFTWARE/LICENSE DECRYPTION CODE SUPPORT

Home « myRSA « Map Add-Ons

HOME
SOFTWARE
PRODUCT LIST
ORDER HISTORY
DEVICE MANAGEMENT
SEARCH SERVERS
CREATE LICENSE SERVER
UPLOAD CAPABILITY REQUEST
INFORMATION
FAQS
DOWNLOAD SUPPORT
PRODUCT SUPPORT

Map Add-Ons

Search Add-Ons for Server

Activation Code Serial Number

Add-On Name

Add-On Name	Serial Number	Expiration	Available Units in Line Item	Total Units in Line Item	Qty to Add
SecAnalytics Log Cnctr S/W	<input type="text"/>	Permanent	1	1	<input type="text"/>
NW UEBA Perpetual	<input type="text"/>	Permanent	150	500	<input type="text"/>
SecAnalytics Hybrid4Logs w/5TB S/W	<input type="text"/>	Permanent	1	1	<input type="text"/>
SecAnalytics ESA S/W	<input type="text"/>	Permanent	1	1	<input type="text"/>
SecAnalytics Broker S/W	<input type="text"/>	Permanent	1	1	<input type="text"/>
NW Network Malware Option - Perpetual	<input type="text"/>	Permanent	200	250	<input type="text"/>
NW Network Monitoring - Perpetual	<input type="text"/>	Permanent	100	250	<input type="text"/>
NW UEBA Subscription	<input type="text"/>	Oct 16, 2019	250	500	<input type="text"/>
NW Malware Option - Subscription	<input type="text"/>	Oct 16, 2019	200	250	<input type="text"/>
NW Network Monitoring - Subscription	<input type="text"/>	Oct 16, 2019	50	250	<input type="text"/>

[Add-On]の表に、このアカウントが使用可能なすべてのライセンスの一覧が表示されます。この表には、NetWitness Platformの製品ライセンスごとに次の情報が表示されます。

- **Add-On Name**: ライセンスの名前です。たとえば、SMC ConcentratorまたはSMC Decoderなど。
 - **Serial Number**: 製品に関連づけられたシリアル番号。
 - **Expiration**: 永続ライセンスでない場合は、有効期限の情報が表示されます。このフィールドの値は、特定の日付(2019年10月6日など)または時間範囲(90日間など)です。値が時間範囲の場合、アドオンをサーバにマッピングした時から有効期間が開始します。
 - **Available Units in Line Item**: そのライセンスで現在利用可能なライセンスの数。この数は、ライセンスの総数から、すでにNetWitness Serverにマッピングされたライセンスの数を引いた数です。
 - **Total Units in Line Item**: 特定のライセンスに関連づけられたライセンスの総数。
 - **Quantity to Add**: 特定のライセンスの数。
4. NetWitness Serverにマッピングするライセンスの数を指定する場合は、その数を[**Quantity to Add**]列に入力します。

5. [Map Add-Ons]をクリックします。

[View Server] ページに、ライセンスがNetWitness Serverに正常にマッピングされたことを示すメッセージが表示されます。

マッピングされたライセンスは、他へのマッピングができなくなり、アカウント プールから除外されます。各ライセンスの[Status]に[Waiting to add to appliance]メッセージが表示されます。この時点ではまだ、ライセンスはサーバと同期されていません。

6. (オプション) さらにライセンスを割り当てる場合は、[Map Add-Ons]オプションを使用します。

7. (オプション) ライセンスを削除する場合は、[Remove Add-Ons]オプションを使用します。

これで、マッピングされたライセンスを同期して、NetWitness Serverに適用できる状態になりました。

現在のライセンスの表示

ライセンス取得プロセスが完了したら、NetWitness PlatformのUIで現在のライセンス ステータスを確認できます。

各NetWitness Serverは、自身に接続するサービスにライセンスを付与するライセンス サーバの機能を提供します。サービスに付与するライセンスを取得するため、ライセンスをNetWitness ServerのLocal License Server(LLS)にマッピングする必要があります。

注: ハイブリッド システム(1つのアプライアンスにConcentratorとDecoderが存在)では、各コンポーネントのライセンスを個別に付与する必要があります。

ライセンスの表示および管理

NetWitness Platformでは、使用可能なライセンスを表示して管理できます。

特定のNetWitness Platformで使用可能なライセンスを表示するには、次の手順を実行します。

1. [管理] > [システム]に移動します。
2. オプション パネルで、[ライセンス]を選択します。
[ライセンスの詳細] タブが表示されます。

The screenshot displays the 'Licensing' page in the RSA NetWitness Platform Admin console. The page is organized into several sections, each with a table of license information. The 'License Details' section at the top shows three licenses: 'RSA NetWitness Network (Packet)' (Over Usage Limit, 2 TB, 4 days), 'RSA NetWitness Malware Analytics' (Within Usage Limit, 1 TB, 0 days), and 'RSA NetWitness Logs' (Within Usage Limit, 50 GB, 0 days). Below this are 'Appliance Licenses', 'UEBA Licenses', and 'Endpoint Licenses', each with their respective tables. The 'Appliance Licenses' table includes columns for Status, Available/Total, Usage Trend, Expiry Date, and Maintenance Date. The 'UEBA Licenses' table includes columns for Status, Entitled Usage, Exceeded Usage, Usage Trend, Expiry Date, and Maintenance Date. The 'Endpoint Licenses' table includes columns for Status, Entitled Usage, Exceeded Usage, Usage Trend, Expiry Date, and Maintenance Date. A 'Refresh Licenses' button is located in the top right corner of the License Details section.

各ライセンスは、ライセンスタイプごとにグリッドに表示されます。ライセンスのステータスが、ステータスごとに色分けされた○印と関連情報とともに表示されます。

サーバの登録(オフライン ライセンス リクエスト)

NetWitness PlatformはLLS(Local License Server) 経由でライセンスを管理します。各クライアント アプリケーションは、LLSがインストールされた状態で出荷されます。このトピックでは、オンライン リポジトリと Local License Server(LLS) をオフラインで同期する手順について説明します。LLSの機能の詳細については、「[ライセンスの適用](#)」を参照してください。

NetWitness Serverをオンラインで登録できない場合は、NetWitness Platformからオフライン ライセンス リクエストをダウンロードし、myRSAポータルにバイナリのリクエストをアップロードできます。NetWitness Serverがインターネットに接続されていない場合、myRSAの[View Server] ページでライセンスのオフライン同期を実行できます。

前提条件

NetWitness Platformにオフラインでライセンスを適用する前に、次のことを確認してください。

- NetWitness ServerがmyRSA(<https://my.rsa.com/>) に登録され、ライセンスがマッピングされている。オフライン同期の場合は、インターネット接続は必要ありません。
- myRSAにアップロードするためのオフライン ライセンス リクエストがNetWitness Platform UIからダウンロード済みである。
- myRSAから受け取ったオフライン レスポンスを、24時間以内にNetWitness Platformにアップロード済みである。

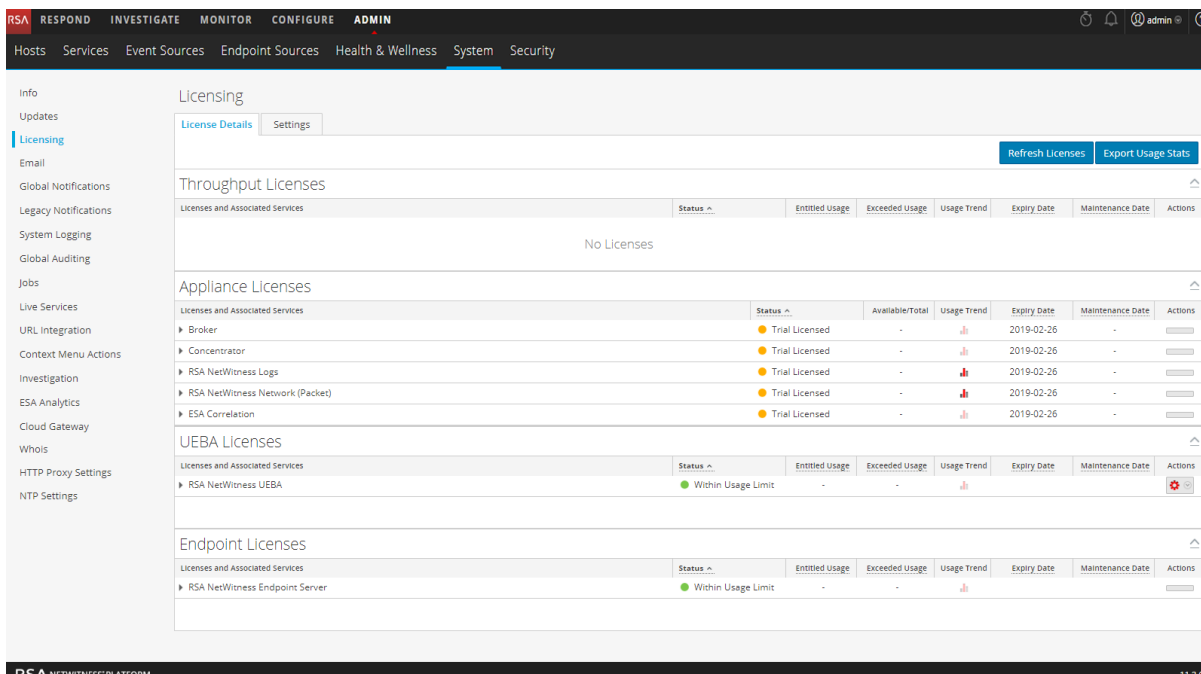
次の図は、オフラインでmyRSAからライセンスを取得し、表示するまでのワークフローを示しています。



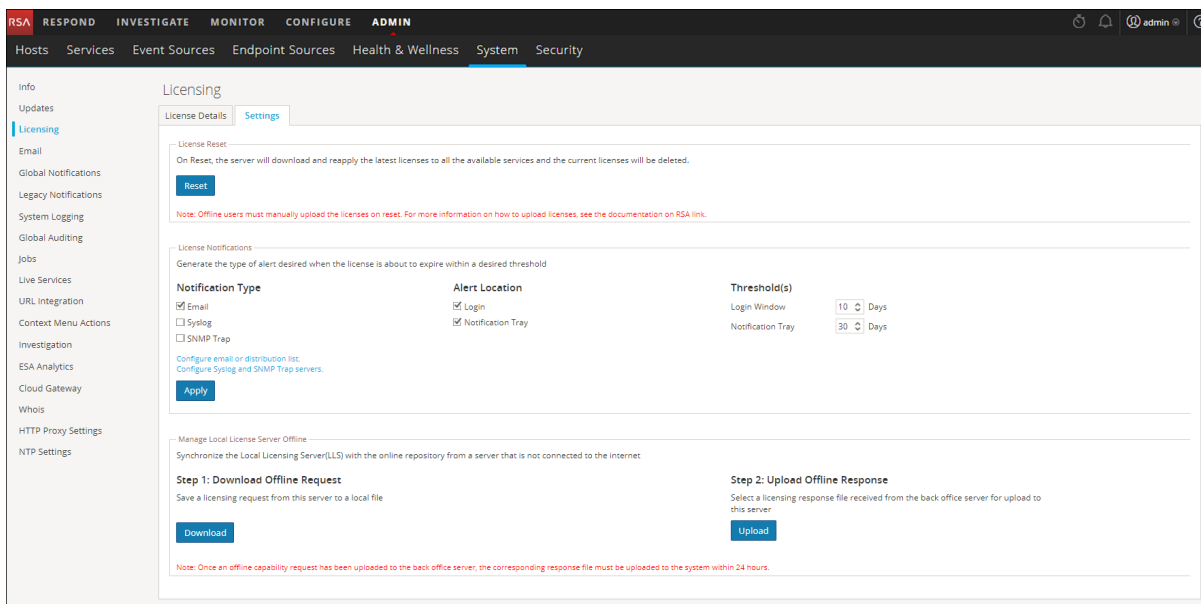
myRSAに送信するオフライン リクエストのダウンロード

オフライン ライセンス リクエストを使用してサーバを登録するには、次の手順を実行します。

1. NetWitness Platformユーザ インタフェースにログインします。
2. [管理] > [システム]に移動します。
3. [ライセンス]をクリックします。
[ライセンスの詳細] ページが表示されます。



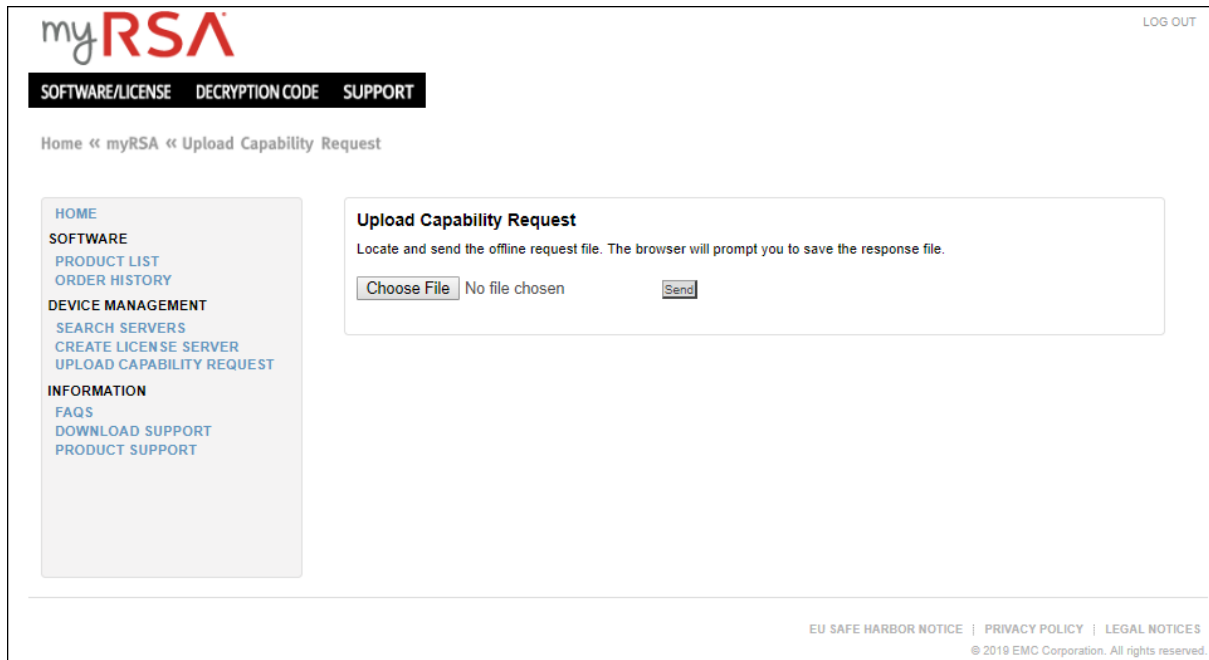
4. [設定]タブを選択します。
[設定]ページが表示されます。



5. [ステップ1.オフライン リクエストのダウンロード]パネルで、[ダウンロード]をクリックします。
OfflineCapabilityRequest.binというファイルがローカル システムにダウンロードされます。
6. お客様のユーザアカウントを使用して、myRSAポータル(<https://my.rsa.com/>)にログインします。
7. ライセンス取得する必要のあるサービスをクリックします。

[DEVICE MANAGEMENT]の下にある、[UPLOAD CAPABILITY REQUEST]をクリックします。

[Upload Capability Request]ダイアログが表示されます。



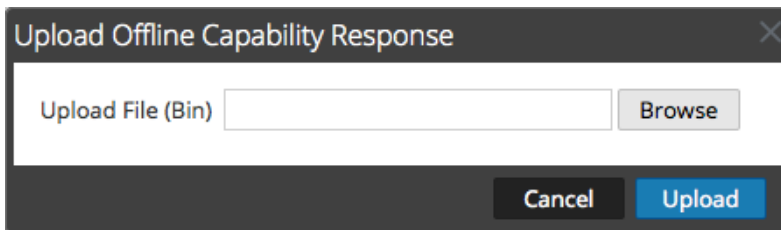
8. [Choose File]をクリックし、NetWitness Serverからダウンロードしたファイルを保存したローカルシステムを参照します。OfflineCapabilityRequest.binを選択します。
[Choose File]ボタンの横にファイル名が表示されます。
9. [Send]をクリックします。
.binファイル形式のライセンスデータがダウンロードされます。.binファイルには、NetWitness Serverに追加されているすべてのライセンスに関する情報と、お客様が入力したデータが含まれます。サーバを追加した直後は、[Add-Ons]の下にエントリーが表示されません。サーバを登録したら、次のセクションで説明するように、ライセンスをマッピングできるようになります。
10. myRSAから.binファイルをダウンロードした後、NetWitness Platform UIにログインして、[設定]ページで.binファイルをアップロードします。詳細については、「[NetWitness Platformへのオフラインライセンスレスポンスのアップロード](#)」を参照してください。

NetWitness Platformへのオフライン ライセンス レスポンスのアップロード

NetWitness Serverがインターネットに接続されていない場合、myRSAの[View Server]ページでライセンスのオフライン同期を実行できます。myRSAからダウンロードしてローカルファイルシステムに保存したオフラインライセンスレスポンス(response.bin)ファイルをアップロードするには、次の手順を実行します。

1. 「myRSAに送信するライセンスリクエストのダウンロード」手順に記載されているステップ1～3を実行します。
2. NetWitness Platformユーザインターフェイスにログインします。

3. [管理] > [システム] > [ライセンス] > [設定] タブに移動します。
4. [オフライン レスポンスのアップロード] セクションで、[アップロード] をクリックします。
ファイルをアップロードするためのダイアログが表示されます。



5. `response.bin` ファイルを参照して選択し、[ファイルのアップロード (Bin)] フィールドに表示します。
6. [アップロード] をクリックします。
ライセンスが NetWitness Platform にアップロードされ、[ライセンスの詳細] タブのグリッドに追加されます。これらのライセンスを、アプライアンスに適用することができます。
ライセンスをアップロードした後、次のいずれかを実行して同期を確認できます。
 - NetWitness Platform で結果を表示するには、[管理] > [システム] > [ライセンス] > [ライセンスの詳細] タブに移動します。NetWitness Platform に割り当てられた各製品ライセンスが [使用可能/合計] 列に表示されます。
 - myRSA のインターフェースでは、ライセンスのステータスが [In Sync] に変わります。

ライセンスの更新

新しいライセンスが追加されたときに、新しいライセンスのマッピングを表示するには、[ライセンスの更新] をクリックします。

ライセンスを更新すると、バックグラウンドで次のタスクが実行されます。

- LLS サーバを再起動して、Central Flexera サーバから最新のライセンスを取得します。
- ライセンスが付与されていないサービスに有効なライセンスを関連づけます (使用可能なライセンスがある場合)。
- 有効期限切れのライセンスまたは製品付属の評価版ライセンスを有効なライセンスに置き換えます (使用可能なライセンスがある場合)。

ライセンスの種類

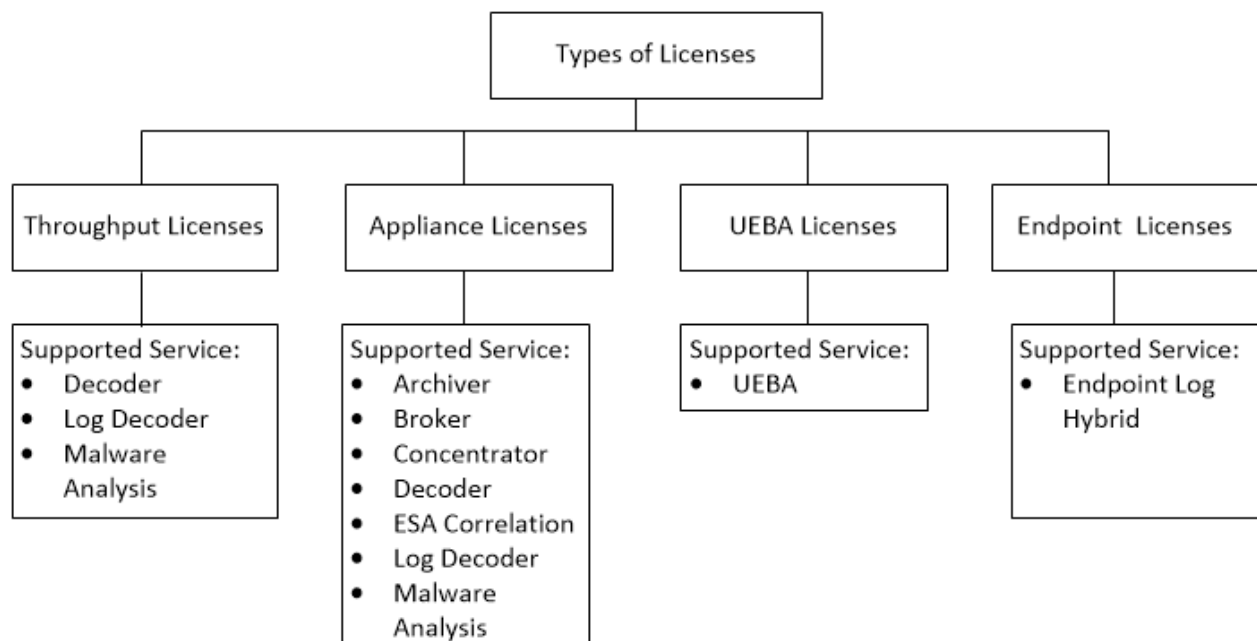
NetWitness Platformソフトウェアと必要なサービスをインストールした後、各サービスまたはサービスグループのライセンスを取得する必要があります。NetWitness Platformのライセンスは、信頼をベースとするライセンスモデルです。ライセンスがコンプライアンス違反の状態になっても、アプライアンスは通常どおり機能します。

ライセンスタイプの選択

ライセンスタイプはネットワーク要件に基づいて選択してください。RSA NetWitness Platformでは次のタイプのライセンスを使用できます。

- スループット ライセンス
- アプライアンス ライセンス
- UEBA(User and Entity Behavior Analytics)
- Endpointライセンス

次の図は、NetWitness Platformの製品とサービスで利用可能なライセンスタイプを示しています。各ライセンスタイプについて、以降のセクションで説明します。



スループット ライセンス

スループット ライセンスは、ログ(SIEM)、ネットワークパケット(ネットワーク監視)、またはマルウェア分析で、1日あたりに処理されるデータ量に基づいています。

1日のスループットは、ログの場合は1日あたりのギガバイト数で、パケットの場合は1日あたりのテラバイト数で測定されます。スループットの合計は、NetWitness Platform導入環境全体でライセンスされている、1日あたりのスループットの合計によって決まります。このライセンスは次のように測定されます。

- ライセンス使用量は、1日あたりのデータスループットの量から計算されます。
- スループットは、Log Decoderの場合は1日あたりのギガバイト(GB)数、Network Decoderの場合は1日あたりのテラバイト(TB)数、Malware Analysisの場合は1日あたりのテラバイト(TB)数で測定されます。
- 使用量は、すべてのサービスのスループットを合計して計算されます。たとえば、Log Decoderに、1日あたり50 GBのライセンスを付与します。このライセンスを使用して、複数のLog Decoderを導入できます。
- スループットライセンスの使用統計は、PNG形式またはPDF形式でエクスポートできます。
- スループットライセンスは、永続ライセンスまたはサブスクリプションライセンスとして提供され、1 TB単位で追加できます。
- SIEMまたはLog Decoderの場合は、50 GB単位で追加できます。
- Malware Analysisのスループットライセンスは、1日あたりの平均使用量に基づいて提供され、1 TB単位で追加できます。
- ライセンスの総使用量を超過した場合にのみ、対応するバナーが表示されます。たとえば、2つのLog Decoder用にスループットライセンスを保有しており、各Log Decoderに50 GBのライセンスを割り当てた場合、Log Decoderサービス全体のライセンスは100 GBになります。一方のLog Decoderの使用量が10GB分超過しても、もう一方は超過しておらず、両方の使用量を合計した総使用量が上限の100 GBを超過していなければ、バナーは表示されません。詳細については、「[コンプライアンス違反バナーについて](#)」を参照してください。

アプライアンス ライセンス

NetWitness Platformは、アプライアンスライセンスをサポートしています。アプライアンスライセンスは、ライセンスを必要とするすべてのホストに適用できます。他のサービスライセンスは必要ありません。アプライアンスライセンスは次のように測定されます。

- 有効なアプライアンスライセンスがあれば、それに含まれるサービスのライセンスも自動的に付与されます。
- アプライアンスライセンスは、永続ライセンスです。有効期限はなく、別途保守契約が必要です。サブスクリプションライセンスは、ライセンス契約を更新しないと有効期限切れになります。

User and Entity Behavior Analyticsライセンス

NetWitness Platformは、UEBA(User and Entity Behavior Analytics) ライセンスをサポートしています。このライセンスは、アクティブ ユーザの数に基づいています。

Endpointライセンス

Endpointライセンスは、導入済みのアクティブ エージェントの数に基づいています。

エージェントには2つのタイプがあります。

- **詳細エージェント**: 導入環境にインストールする詳細エージェントの数によってライセンスします。評価版ライセンスの期間は90日です。90日間の試用期間が経過すると、NetWitness Endpoint Log HybridのLog DecoderサービスとEndpointサービスに、ゼロMBおよびゼロ エージェントのライセンスが適用されます。Endpointライセンスを適用すると、Archiver、Broker、Concentrator、ESAのライセンスも自動的に付与されます。次のような状況では、ライセンスがコンプライアンス違反になるため、使用量超過バナーが表示されます。
 - a. アクティブ エージェントの数がライセンスされているエージェントの数を超過している場合
 - b. Endpointサブスクリプションが間もなく期限切れになるか、すでに期限が切れている場合。

たとえば、50,000エージェントのライセンスを購入している場合に、エージェントの数が50,000を超えると、バナーが表示されます。

または、50,000エージェントのライセンスを購入し、myRSAで10,000エージェント分のライセンスのみをマッピングしている場合は、アクティブ エージェントの数が上限(10,000)を超過すると、コンプライアンス違反バナーが表示されます。

- **Insightsエージェント**: エージェントがエンドポイント データのみを収集する場合は、ライセンスは必要ありません。
詳細エージェントとInsightsエージェントはどちらも、Windowsログ データを転送することもできます。この機能を使用するには、有効なライセンスのLog Decoder(またはHybrid)にWindowsログを送信する必要があり、Log Decoderに適用されているスループット ライセンスまたはアプライアンスライセンスの使用量に加算されます。ログは、NetWitness Endpoint Log Hybrid上に保持される場合もありますが、この場合でも、どちらのエージェントが使用されているかにかかわらず、ログのスループット ライセンスが必要です。

NetWitness Endpoint 4.4.0.xライセンス

NetWitness Endpoint 4.4.0.xライセンスをお持ちの場合は、同じ量のライセンスをNetWitness Platform 11.3で使用できます。たとえば、NetWitness Endpoint 4.4.0.xの50,000ライセンスを購入した場合は、NetWitness Endpoint 4.4.0.xだけでなくNetWitness Platform 11.3でも50,000ライセンスを取得します。NetWitness Endpoint 4.4.0.xのライセンスを取得する方法の詳細については、「NetWitness Endpoint 4.4.0.xエージェントのライセンス」を参照してください。

製品付属の評価版ライセンス

RSA NetWitness Platformには、90日間のOOTB評価版ライセンスが付属しています。

複数のNetWitness Serverのライセンスの構成

お使いの環境に複数のNetWitness Serverを導入し、ライセンスが必要な場合は、複数のMACアドレスを構成する必要があります。

オンラインで構成するには、次の手順を実行します。

1. NetWitness Serverのコンソールにログインします。
2. /opt/netwitness/flexnetlsに移動します。
3. local-configuration.yamlファイルを編集し、バックアップ ホストまたはセカンダリホストのMACアドレスを追加します。
例:「backup-hostid: 685B3596A5F3」、「backup-hostid: "685B3596A5F3:785B3596A5F3"」
4. 次のコマンドを実行し、サービスを再起動します:`systemctl restart flexnetls-RSALM`
5. `wget http://localhost:3333/api/1.0/instances`を実行し、インスタンスの詳細を取得し、"failOverRole"をMAINに設定してフェールオーバーを確認します。
例:「"failOverRole" : "MAIN"」

オフラインで構成するには、次の手順を実行します。

1. オンライン手順のステップ1～5を実行します。
2. NetWitness Platform UIからライセンス リクエストをダウンロードします。
3. リクエストをFNO(myRSA) にアップロードします。
4. FNO(myRSA) からNetWitness Platform UIにレスポンスをアップロードします。

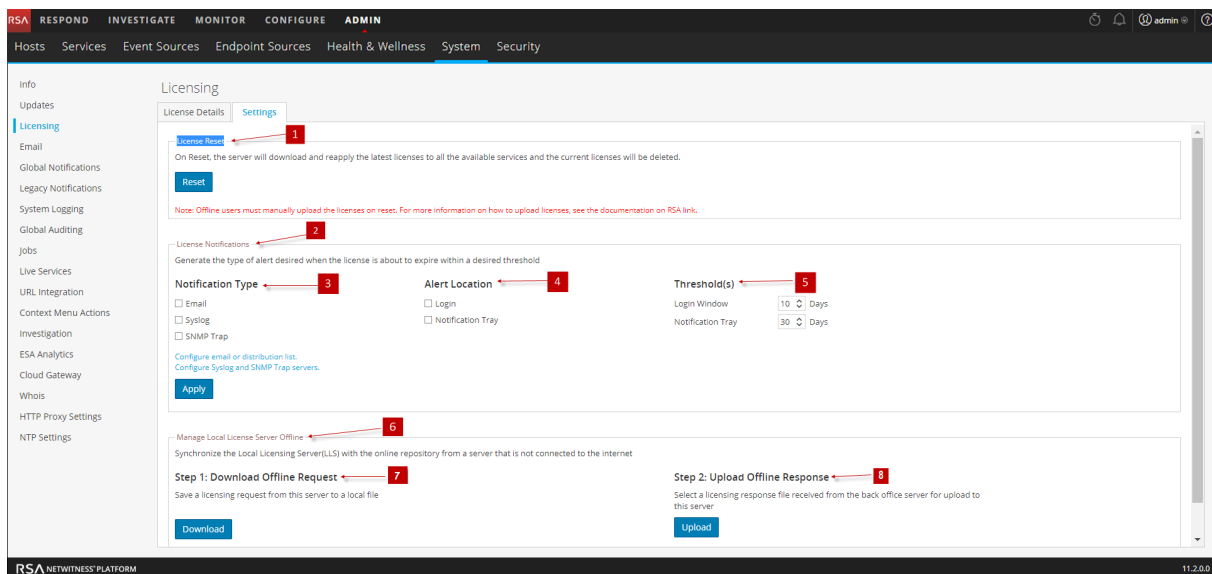
ライセンス通知の構成

このトピックでは、LLS(Local License Server)に通知設定を構成する手順について説明します。ライセンスの有効期限が近づいたことを知らせるアラートを受信したい場合は、NetWitness Platformを構成して通知を送信することができます。通知は、メール、syslog、SNMPにより受信できます。システム ログオン時および通知トレイで通知を表示することもできます。通知の閾値として、期限切れまでの日数を指定することもできます。

注: Analyst UIには、ライセンスがコンプライアンス違反状態になったり、ライセンスの有効期限が切れても、通知トレイやログイン ウィンドウにライセンス通知は表示されません。この通知は、管理者向けUIにのみ表示されます。

通知を構成するには、次の手順を実行します。

1. NetWitness Platformにログオンします。
2. [管理] > [システム]に移動します。
3. [ライセンス]を選択します。
4. [設定]タブを選択します。



5. ライセンス ステータスについての通知をNetWitness Platformが送信する方法をそれぞれ選択します。
 - a. ログオン時に通知を受信するには、[ログイン]を選択し、[ログイン ウィンドウの閾値]フィールドにライセンス有効期限の何日前に通知を受信するかを指定します。
 - b. 通知トレイで通知を受信するには、[通知トレイ]を選択し、[通知トレイの閾値]フィールドにライセンス有効期限の何日前に通知を受信するかを指定します。
 - c. メール通知を受信するには、[メール]を選択し、[メール サーバを構成します。]を選択します。[メール]パネルが別のタブに表示され、[メール サーバ設定]セクションで通知を構成できます。詳細については、「システム構成ガイド」を参考にしてください。

- d. Syslog通知を受信するには、[Syslog]を選択し、[SyslogサーバおよびSNMPトラップサーバを構成します]をクリックします。[Syslog設定]パネルが別のタブに表示され、Syslogサーバを構成できます。
 - e. SNMPトラップを介して通知を受信するには、[SNMPトラップ]を選択し、[SyslogサーバおよびSNMPトラップサーバを構成します]を選択します。[SNMP設定]パネルが別のタブに表示され、SNMPサーバを構成できます。
6. [適用]をクリックします。
設定が保存され、すぐに有効になります。

コンプライアンス違反バナーについて

ライセンスのステータスと使用量の順守状況がバナーに表示されます。

サービスのライセンスの有効期限が近づくと、[エンタイトルメントの有効期限]メッセージが対象のサービスのリストとともに表示されます。

Entitlement Expiration

Recommended Action

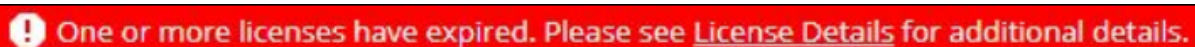
Please notify the customer support team no later than 10 days prior to expiration.

Service Name	Entitlement	Days Remaining
endpointhybrid1 - Log Decoder	smcLogDecoderMetered	10
packethybrid - Decoder	smcDecoderMetered	10
endpointloghybrid1 - Log Decoder	smcLogDecoderMetered	10

OK

ログオンした後、ライセンスの問題に応じて、赤または黄色のバナーが表示されることがあります。

- 赤いバナーは、ライセンスの有効期限が切れている場合、使用量を超過した場合、またはライセンスに内部エラーが発生している場合に表示されます。

 One or more licenses have expired. Please see [License Details](#) for additional details.

注：赤いバナーを消すことはできません。ライセンスの問題を解決する必要があります。UEBAライセンスおよびNetWitness Endpoint Insightエージェントに関しては、バナーは表示されません。

- 黄色のバナーは、ライセンスの有効期限が近づいている場合、またはライセンスの使用量の上限に近づいている場合に表示されます。このバナーは、[拒否]ボタンをクリックして消すことができます。

 You are nearing license usage limits. Please see [License Details](#) for additional details. 

以下は、ライセンスの使用量の計算方法とライセンスの問題の解決方法の例です。

- 契約した1日あたりの使用量を毎月で1か月に3回超過することができます。4回目に超過すると、システムはコンプライアンス違反状態になります。その暦月の末日まで7日間連続して使用量を順守できる場合は、コンプライアンス違反の赤いバナーは表示されなくなります。

- たとえば、2019年11月23日に4回目の超過が発生したとすると、猶予期間は2019年12月31日に終了し、コンプライアンス違反の赤いバナーが表示されなくなります。
- 猶予期間が終了した直後に、違反期間が始まります。

注：赤いバナーが表示される場合でも、機能が失われる事はありません。すべてのNetWitnessアプリケーションは、継続して全ての機能が動作します。その他のすべての機能は、ライセンス(ESA、ストレージなど)に含まれています。

ライセンスのトラブルシューティング

このトピックでは、NetWitness PlatformのユーザがNetWitness Platformのライセンスを設定する際に発生する可能性のある問題について説明します。問題とその解決方法を調べることができます。NetWitness Platformは、『システムメンテナンスガイド』の「NetWitness Platformのトラブルシューティング」に説明されているように、ポップアップ通知とシステムログを使用してユーザに問題を通知します。

ライセンスのインストールの確認

問題	解決方法
サーバにDNSが指定されていることを確認する方法	DNSが構成されているかどうかを確認し、構成されていない場合は、次の手順を実行します。 <ol style="list-style-type: none">DNSサーバのアドレス(「nameserver x.x.x.x」)を次のファイルに追加します：<code>/etc/netwitness/platform/resolv.dnsmasq</code>次のコマンドを使用して、dnsmasqサービスを再起動します。<pre>systemctl restart dnsmasq</pre>ホスト名を使用して外部システムにアクセスできることを確認します。

コンプライアンス違反バナー

問題	考えられる原因	解決方法
黄色および赤のコンプライアンス違反バナー	<ul style="list-style-type: none">サービスのライセンスが付与されていない。ライセンスの期限が切れたか、2週間以内に期限が切れる。使用量がライセンスされている上限を超えた。使用量がライセンスされている上限に近づいている。	<ul style="list-style-type: none">カスタマサポートに問い合わせ、ライセンスを購入または更新する。使用量を減らす。またはライセンスの使用量を調整する。

一般的なログファイルと構成ファイル

ライセンスのトラブルシューティングを行う場合、問題の診断に役立つ可能性のある情報が次のファイルに含まれています。ファイル内を検索する際の条件については、各問題の表で説明しています。

SSHを使用してNetWitness Serverに接続し、NetWitness Serverで、次のファイルに対して`wget`を実行します。

- `http://localhost:3333/api/1.0/features`
- `http://localhost:3333/api/1.0/instances`
- `http://localhost:3333/api/1.0/hostids`
- `http://localhost:3333/api/1.0/capability_request`

NetWitness Serverの問題

この表に、NetWitness Serverのエラーに関して、ライセンスに影響する可能性のある問題を示します。

問題	考えられる原因	解決方法
Central FlexeraサーバでマッピングしたライセンスがNetWitness Serverには表示されない。	NetWitness Serverがインターネットに接続されていることを確認してください。	このエラーを解決するには、ライセンスの更新を次のように実行します。 <ol style="list-style-type: none"> 1. NetWitness Platformで、[管理] > [サービス] > [ライセンス]に移動します。 2. [ライセンスの詳細]タブで[ライセンスの更新]をクリックします。 <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>注: NetWitness Serverがインターネットに接続されていない場合は、オフライン同期を試してみてください。詳細については、「サーバの登録(オフラインライセンスリクエスト)」を参照してください。</p> </div>
使用可能なサービスがあるにもかかわらず、NetWitness Platformライセンス ページにライセンス情報が何も表示されない。	必要なライセンスをCentral Flexeraサーバから取得したか確認してください。	このエラーを解決するには、ライセンスの更新を次のように実行します。 <ol style="list-style-type: none"> 1. メインメニューで、[管理] > [サービス] > [ライセンス]に移動します。 2. [ライセンスの詳細]タブで[ライセンスの更新]をクリックします。

間違ったライセンス マッピングに関する問題

問題	考えられる原因	解決方法
ライセンスをリリースせずに、コア アプライアンスがNetWitness Serverから削除されたため、Decoderライセンスを使用できない。複数のコア アプライアンスのライセンスが使用不可になっている。	さまざまな原因が考えられます。	NetWitness Serverでライセンスをリセットします。

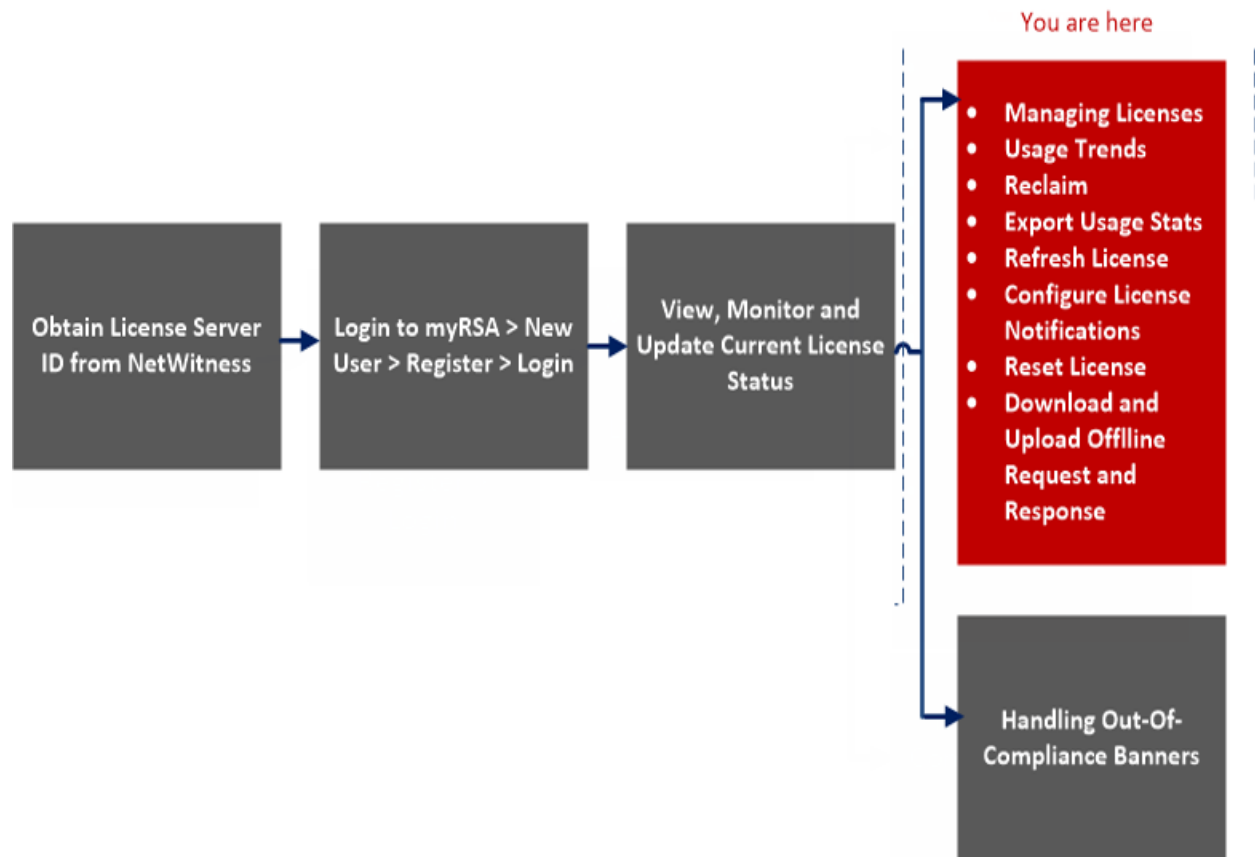
問題	考えられる原因	解決方法
<p>ライセンス サーバでArchiver DACがその他のすべてのアプライアンスのライセンスにマッピングされない。</p>	<p>さまざまな原因が考えられます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各ライセンスの、[Quantity to Add]フィールドに1を入力します。 2. 画面下部にある[Map Add-ons]ボタンを選択します。 3. [Download Capability Request]をクリックし、ユーザインタフェースの[ライセンス]タブで、オフライン ライセンス リクエストのライセンスをアップロードします。
<p>Log Hybrid とLog Archiverの2つの新しいアプライアンスをインストールしたところ、Log Hybridのライセンスは取得できたが、Archiverのライセンスを取得しようすると次のエラーが表示される。 「製品の登録に問題があります。RSAカスタマ サポートにお問い合わせください。」 また、ライセンスを取得したはずのConcentratorの1つと別のLog Decoderに、いずれも評価版ライセンスが表示される。</p>	<p>ライセンスサーバに新しいライセンスがマッピングされていません。</p>	<p>myRSAでアドオンをマッピングし、NetWitness Platformユーザインタフェースに .binファイルをアップロードします。</p>

ライセンスの詳細

このトピックでは、[システム]の[ライセンス]パネルの機能について説明します。NetWitness PlatformはLLS(Local License Server)経由でライセンスを管理します。各クライアント アプライアンスは、LLSがインストールされた状態出荷されます。

ワークフロー

このワークフローは、ライセンス管理プロセスの全体像を示しています。



実行したいことは何ですか？

ロール	実行したいこと	参照先
管理者	NetWitness Serverの登録	NetWitness PlatformユーザインタフェースからライセンスサーバIDを取得
管理者	NetWitness Serverの同期	サーバの登録(オンライン登録)
管理者	myRSAからの製品ライセンスのインストール	myRSAへのアクセス

ロール	実行したいこと	参照先
管理者	*現在のライセンスの監視および更新	現在のライセンスの表示
管理者	ライセンス通知の構成	ライセンス通知の構成
管理者	コンプライアンス違反バナーの表示	コンプライアンス違反バナーについて

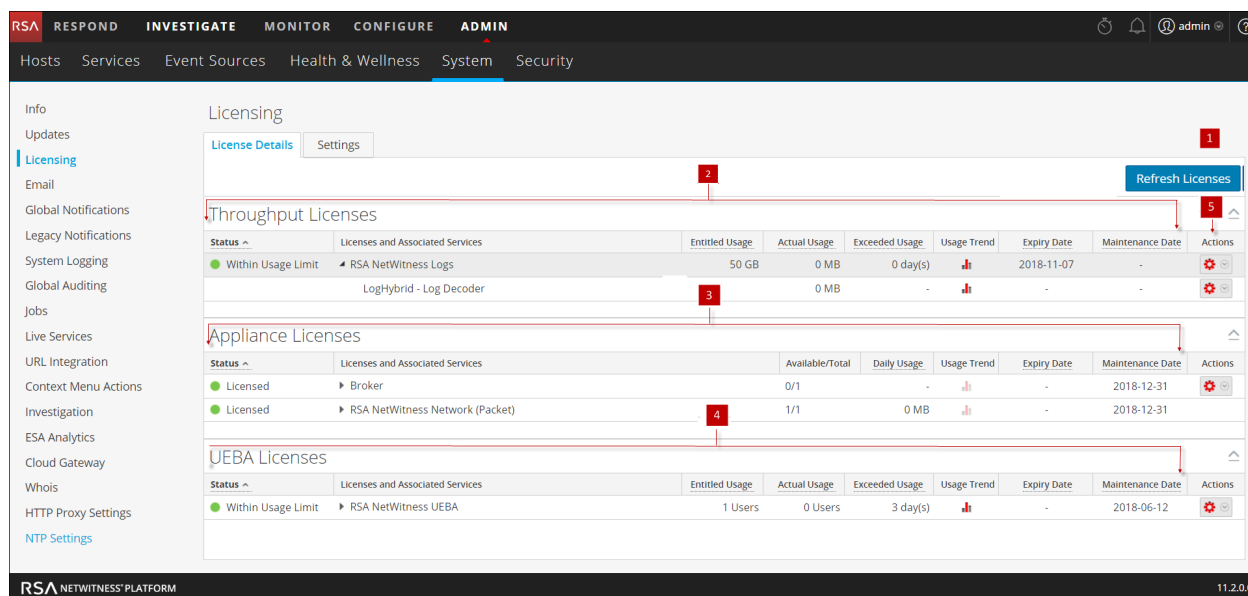
*このタスクはこの画面で実行できます。

関連トピック

- [設定](#)
- [使用統計の表示とエクスポート](#)

注：初回起動後の最初の1時間は、[ライセンス]ページに表示される使用量はゼロになります。

簡単な説明



次の表で[ライセンスの詳細]タブの機能について説明します。

- 1 ライセンスの更新**: 最新の情報を表示し、新しいライセンスをマッピングします。
- 2** 1つまたは複数のスループット ライセンスの以下の情報を表示します。
 - **ステータス**: ライセンスの状態(有効期限切れ、使用制限超過、使用制限間近、使用制限内など)を表示します。
 - **ライセンスと関連サービス**: ライセンスとそれに関連したサービスを表示します。
 - **許可使用量**: ライセンスで許可された使用量をサービス単位と合計で表示します。

- **実際の使用量**: 1日の実際の使用量の合計を表示します。
- **使用量の超過**: 各サービスについて、過去30日間にライセンスで許可された使用量を超過した日数を表示します。
- **使用量トレンド**: 一定の期間におけるライセンスの使用状況の傾向をサービス単位と合計で表示します。
- **有効期限**: お客様のサブスクリプション契約の有効期限の日付を表示します。
- **保守有効期限**: 永続ライセンスの保守の有効期限の日付を表示します。
- **アクション**: 次のオプションを実行するボタンが表示されます。
 - **使用統計のエクスポート**: 選択したサービスまたはライセンスのライセンス使用統計をエクスポートします。
 - **別のライセンスに再割り当て**: 広く使用されているスループット ライセンスを別の未使用のスループット ライセンスに再割り当てします。このオプションは、スループット ライセンスとアプライアンスライセンスのみで有効です。

3 1つまたは複数のアプライアンスライセンスの以下の情報を表示します。

- **ステータス**: ライセンスの状態(有効期限切れ、使用制限超過、使用制限間近、使用制限内など)を表示します。
- **ライセンスと関連サービス**: ライセンスとそれに関連したサービスを表示します。
- **使用可能/合計**: 使用可能なライセンスの数とライセンスの合計数を表示します。
- **1日の使用量**: 1日の実際の使用量を表示します。
- **使用量トレンド**: 一定の期間におけるライセンスの使用状況の傾向をサービス単位と合計で表示します。
- **有効期限**: お客様のサブスクリプション契約の更新の日付を表示します。
- **保守有効期限**: 永続ライセンスの保守の有効期限の日付を表示します。
- **アクション**: 次のオプションを実行するボタンが表示されます。
 - **使用統計のエクスポート**: 選択したサービスまたはライセンスのライセンス使用統計をエクスポートします。
 - **別のライセンスに再割り当て**: アプライアンスライセンスからスループット ライセンスにライセンスを移動します。
 - **再利用**: このオプションは、アプライアンス サービスがダウンしているときに有効になります。[再利用]をクリックすると、特定のライセンス サービスのプールでライセンスが使用可能になります。このオプションは、アプライアンスライセンスのみで有効です。

4 1つまたは複数のUEBAライセンスの以下の情報を表示します。

- **ステータス**: ライセンスの状態(有効期限切れ、使用制限超過、使用制限間近、使用制限内など)を表示します。
- **ライセンスと関連サービス**: ライセンスとそれに関連したサービスを表示します。
- **許可使用量**: ライセンスで許可されたユーザの数を表示します。

- **実際の使用量** : 1日のアクティブ ユーザの数を表示します。
- **使用量の超過** : 各サービスについて、過去30日間にライセンスされた使用量を超過した日数を表示します。
- **使用量トレンド** : 一定の期間におけるライセンスの使用状況の傾向をサービス単位と合計で表示します。
- **有効期限** : お客様のサブスクリプション契約の更新の日付を表示します。
- **保守有効期限** : 永続ライセンスの保守の有効期限の日付を表示します。

5 1つまたは複数のEndpointライセンスの以下の情報を表示します。

- **ステータス** : ライセンスの状態(有効期限切れ、使用制限超過、使用制限間近、使用制限内など)を表示します。
- **ライセンスと関連サービス** : ライセンスとそれに関連したサービスを表示します。たとえば、Endpoint HybridやEndpoint Log Hybridなどです。
- **許可使用量** : ライセンスで許可されたエージェントの数を表示します。
- **実際の使用量** : 1日のアクティブ エージェントの数を表示します。
- **使用量の超過** : 実際のエージェント数がライセンスされた数を超過した日数を表示します。
- **使用量トレンド** : 一定の期間におけるライセンスの使用状況の傾向を表示します。
- **有効期限** : お客様のサブスクリプション契約の更新の日付を表示します。
- **保守有効期限** : 永続ライセンスの保守の有効期限の日付を表示します。

7 次のオプションを実行するボタンが表示されます。

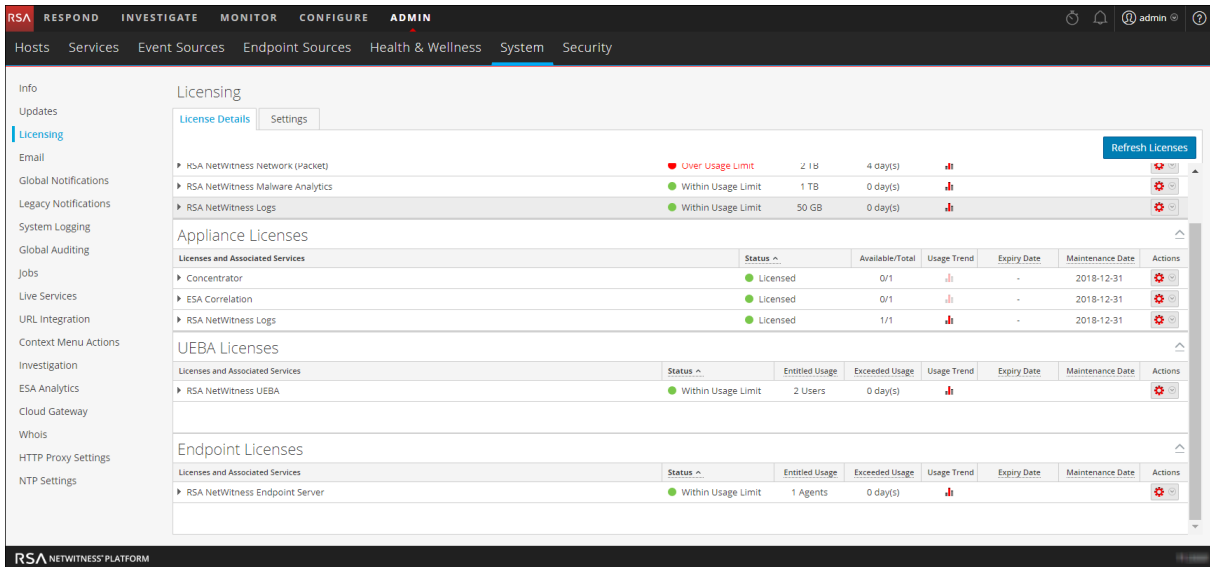
使用統計のエクスポート : ライセンスの使用統計をPDF形式またはCSV形式でエクスポートします。


使用量トレンド

ライセンスの使用量トレンドを各ライセンスとそれらの合計で表示できます。表示されるデータは1日単位です。使用量トレンド アイコンをクリックすると、新しいウィンドウが開き、使用量のデータがチャートに表示されます。ユーザは、このデータを使用して、導入環境のライセンスの使用状況を分析できます。

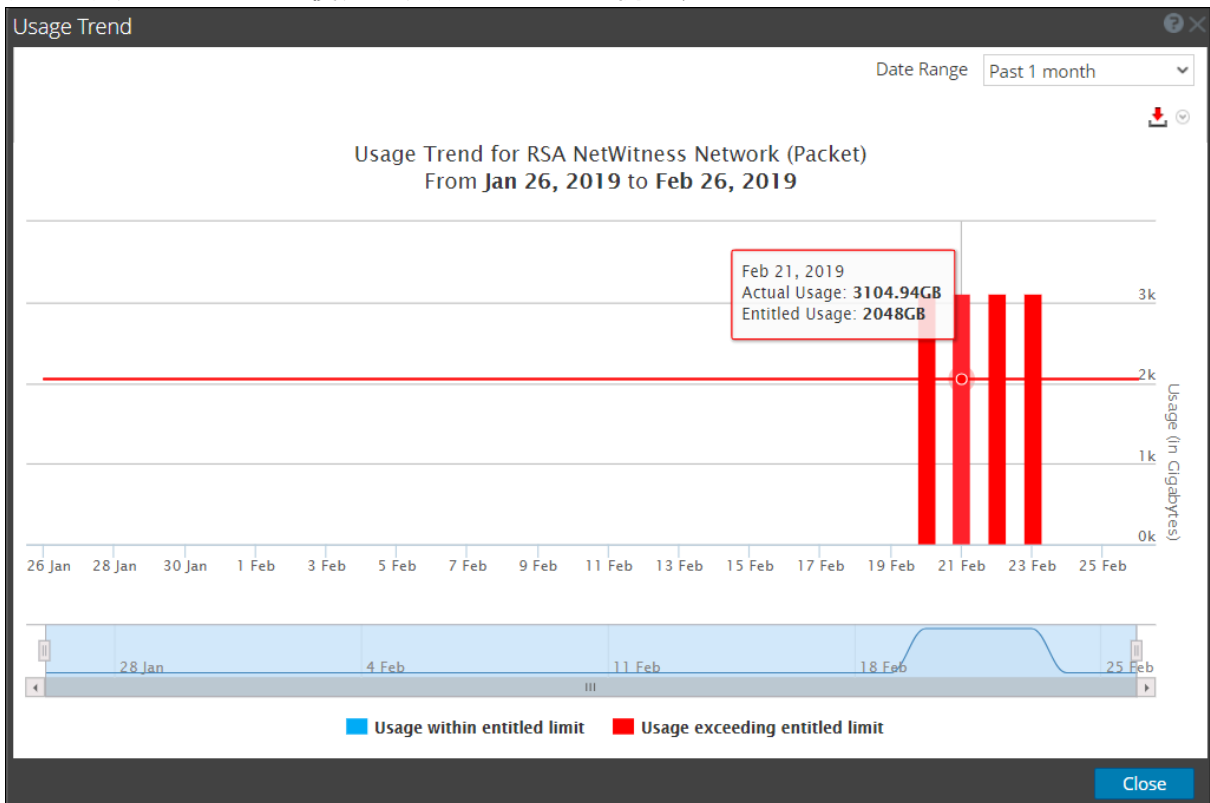
このビューにアクセスするには、次の手順を実行します。

1. [管理] > [システム] に移動し、[ライセンス] を選択します。
[ライセンス] ページの[ライセンスの詳細] タブが表示されます。

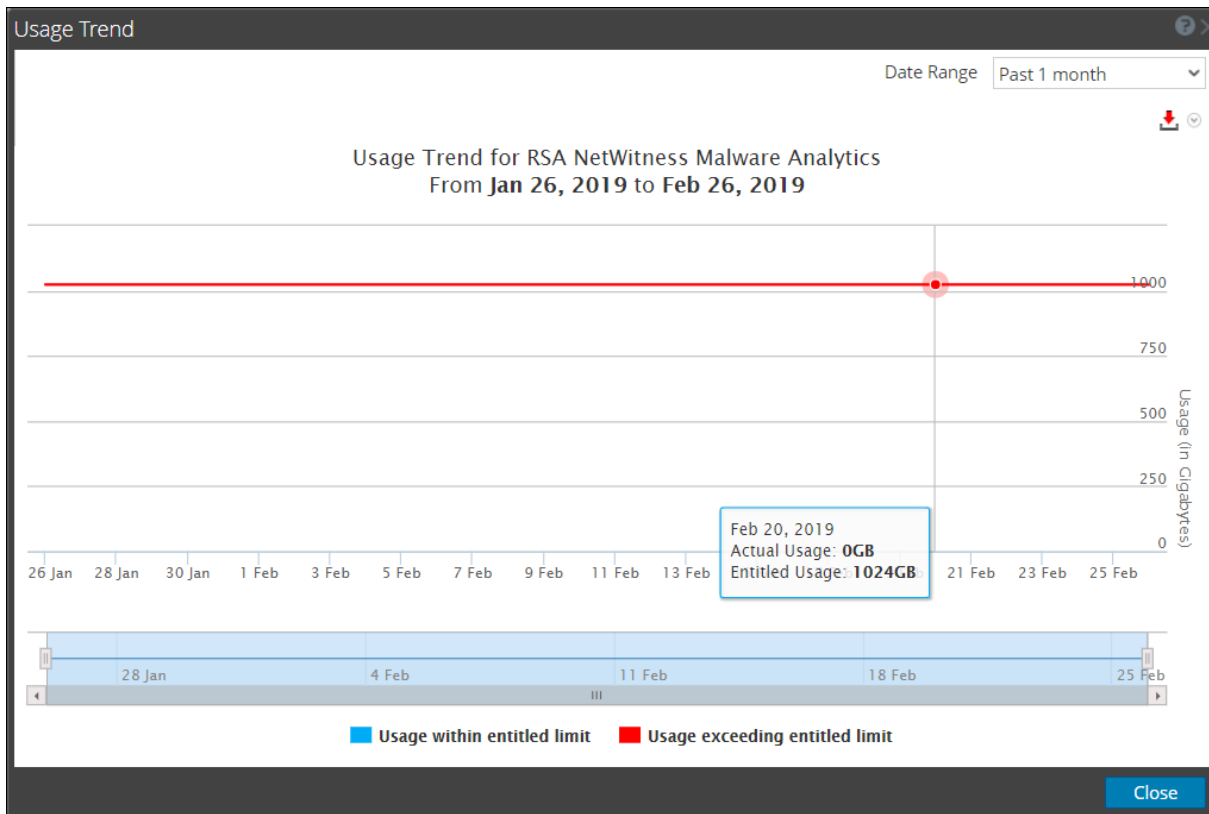


- サービスまたはライセンスを選択して、[使用量トレンド]列の  アイコンをクリックします。
[使用量トレンド]ウィンドウが表示されます。

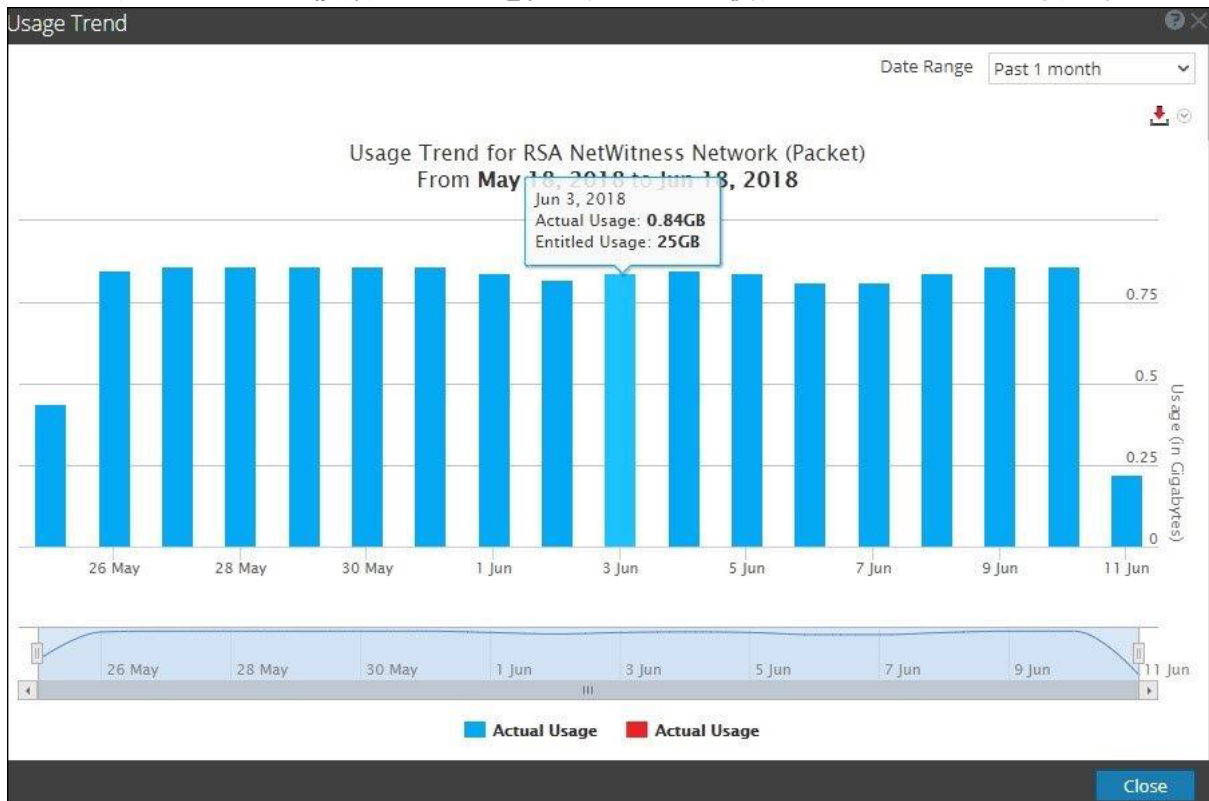
次のスクリーンショットは、使用量超過のトレンドの例です。



次のスクリーンショットは、使用量が超過していないトレンドの例です。



次のスクリーンショットは、複数のサービスを含むライセンスの使用量トレンドチャートの例です。



使用量の上限は、水平方向の赤い点線で表示されます。実際のデータ使用量がライセンスで許可された1日の使用量を超えている日は、赤いバーで表示されます。

チャートの期間は、1か月、3か月、6か月、12か月、またはカスタムの日付範囲から選択できます。

Date Range From To



アイコンをクリックすると、CSV、PDF、およびPNG形式でチャートをエクスポートできます。

注: トレンドを表示できる最大の日付範囲は12か月です。チャートの一番下にある調整バーを使用して、チャートの時間範囲を狭めて、その範囲のデータを見やすくすることができます

使用量がライセンスで許可された使用量を超えると、それに応じたコンプライアンス違反バナーが表示されます。詳細については、「[コンプライアンス違反バナーについて](#)」を参照してください。

サービス ライセンスの再割り当て

同様のサービスライセンスが使用可能な場合に限り、ライセンス間でサービスを移動できます。サービスは次のライセンス間で移動できます。

- スループット ライセンスからスループット ライセンスへ
- スループット ライセンスからアプライアンス ライセンスへ
- アプライアンス ライセンスからスループット ライセンスへ
- アプライアンス ライセンスからアプライアンス ライセンスへ

注：スループット ライセンスとアプライアンス ライセンスの間を移動する場合は、各ライセンスでアクションを選択します。評価版ライセンスは移動できません。

ライセンスの移動は以下のような状況で実行します。

1. サブスクリプション ライセンスの有効期限が切れている場合
2. サービスの未使用のライセンスがある場合
3. サービスの使用量を削減する必要がある場合

ライセンスを再割り当てするには、次の手順を実行します。

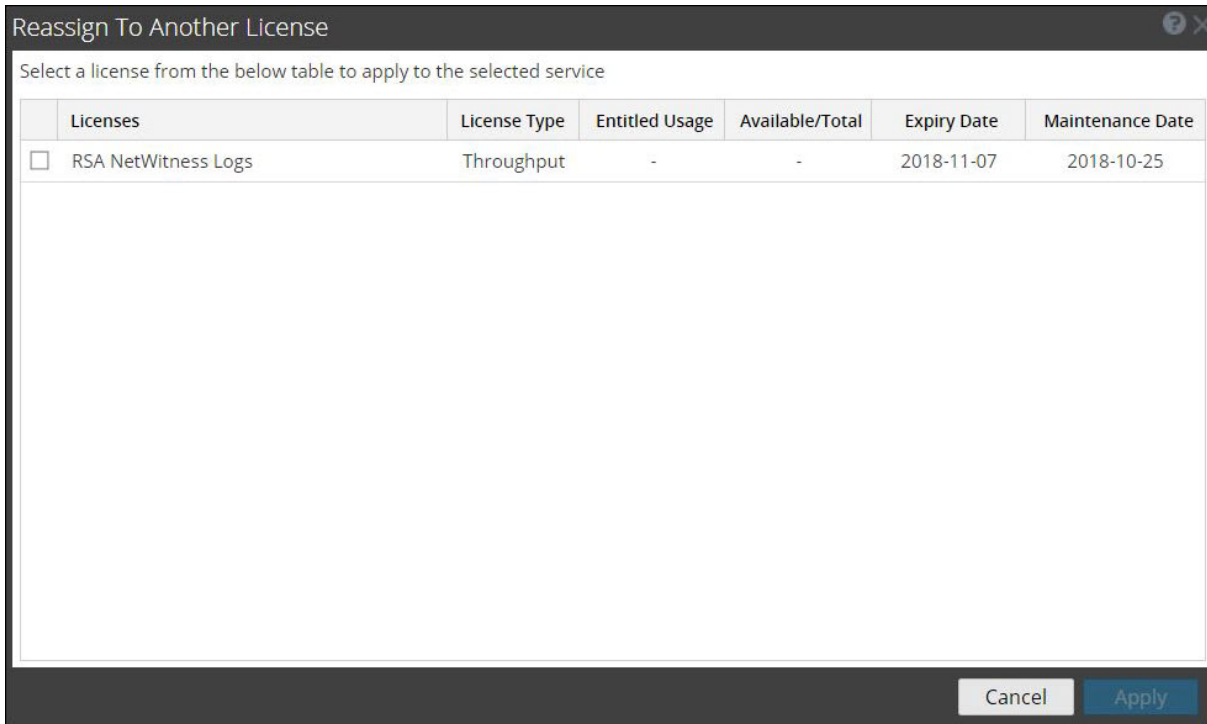
1. [管理] > [システム] に移動し、[ライセンス] を選択します。
[ライセンスの詳細] タブが表示されます。

The screenshot shows the 'Licensing' section of the RSA NetWitness Platform Admin console. The left sidebar contains navigation options like 'Hosts', 'Services', 'Event Sources', etc. The main content area is titled 'Licensing' and includes a 'License Details' tab and a 'Settings' tab. Below this, there are three sections: 'Appliance Licenses', 'UEBA Licenses', and 'Endpoint Licenses'. Each section contains a table of licenses with columns for 'Status', 'Available/Total', 'Usage Trend', 'Expiry Date', and 'Maintenance Date'. A 'Refresh Licenses' button is located in the top right corner of the license details section.

2. ライセンスを移動するサービスを選択します。

3.  をクリックして、[別のライセンスに再割り当て] オプションを選択します。

[別のライセンスに再割り当て] ダイアログが開き、移動可能なライセンスのリストが表示されます。



4. 選択したサービスに適用するライセンスを選択します。
5. [適用]をクリックします。

注: 上記の手順は、スループットライセンスとアプライアンスライセンスの両方の移動に使用できます。ただし、UEBAライセンスとEndpointライセンスは移動できません。

使用統計の表示とエクスポート

NetWitness Platformには、スループット ライセンスとアプライアンス ライセンスの対象となるサービス(Log Decoder、Decoder、Malware、UEBA、Endpoint Serverなど)の使用統計を表示する管理者向け機能が用意されています。NetWitness Serverに接続されているすべてのサポート対象サービスについて、1時間ごとの使用統計が収集され、CSV、PDF、およびPNG形式でエクスポートできます。メトリックを安全にトラッキングできるように、管理者は自分のローカルシステムにデータを保存して、使用量についてのコンプライアンス報告の作成に利用できます。


使用統計をエクスポートするには、次の手順を実行します。

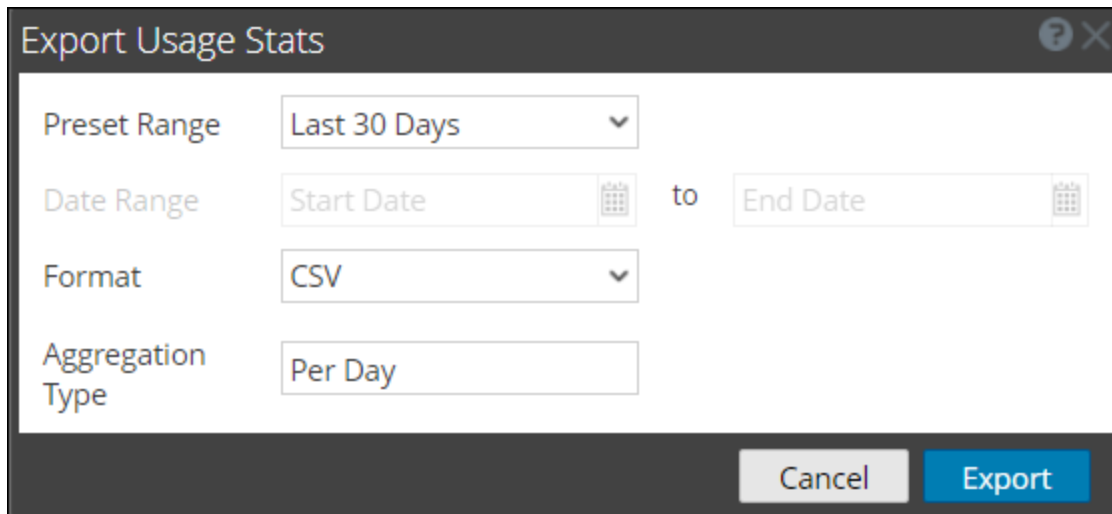
1. [管理] > [システム]に移動し、[ライセンス]を選択します。

[ライセンスの詳細]タブが表示されます。

The screenshot shows the RSA NetWitness Platform Admin console. The top navigation bar includes 'RESPOND', 'INVESTIGATE', 'MONITOR', 'CONFIGURE', and 'ADMIN'. The left sidebar lists various system settings like 'Hosts', 'Services', 'Event Sources', etc. The main content area is titled 'Licensing' and has two tabs: 'License Details' (selected) and 'Settings'. Under 'License Details', there are sections for 'Appliance Licenses', 'UEBA Licenses', and 'Endpoint Licenses'. Each section contains a table with columns for 'Status', 'Available/Total', 'Usage Trend', 'Expiry Date', and 'Maintenance Date'. For example, in the 'Appliance Licenses' section, 'Concentrator' is 'Licensed' with 0/1 available and 0 days to expiry. In the 'UEBA Licenses' section, 'RSA NetWitness UEBA' is 'Within Usage Limit' with 2 users and 0 days to expiry. In the 'Endpoint Licenses' section, 'RSA NetWitness Endpoint Server' is 'Within Usage Limit' with 1 agent and 0 days to expiry. A 'Refresh Licenses' button is visible in the top right of the license details area.

2. 使用統計をエクスポートするサービスを選択します。

3. アクションメニュー()をクリックし、[使用統計のエクスポート]オプションを選択します。
[使用統計のエクスポート]ダイアログが表示されます。



Export Usage Stats

Preset Range Last 30 Days

Date Range Start Date to End Date

Format CSV

Aggregation Type Per Day

Cancel Export

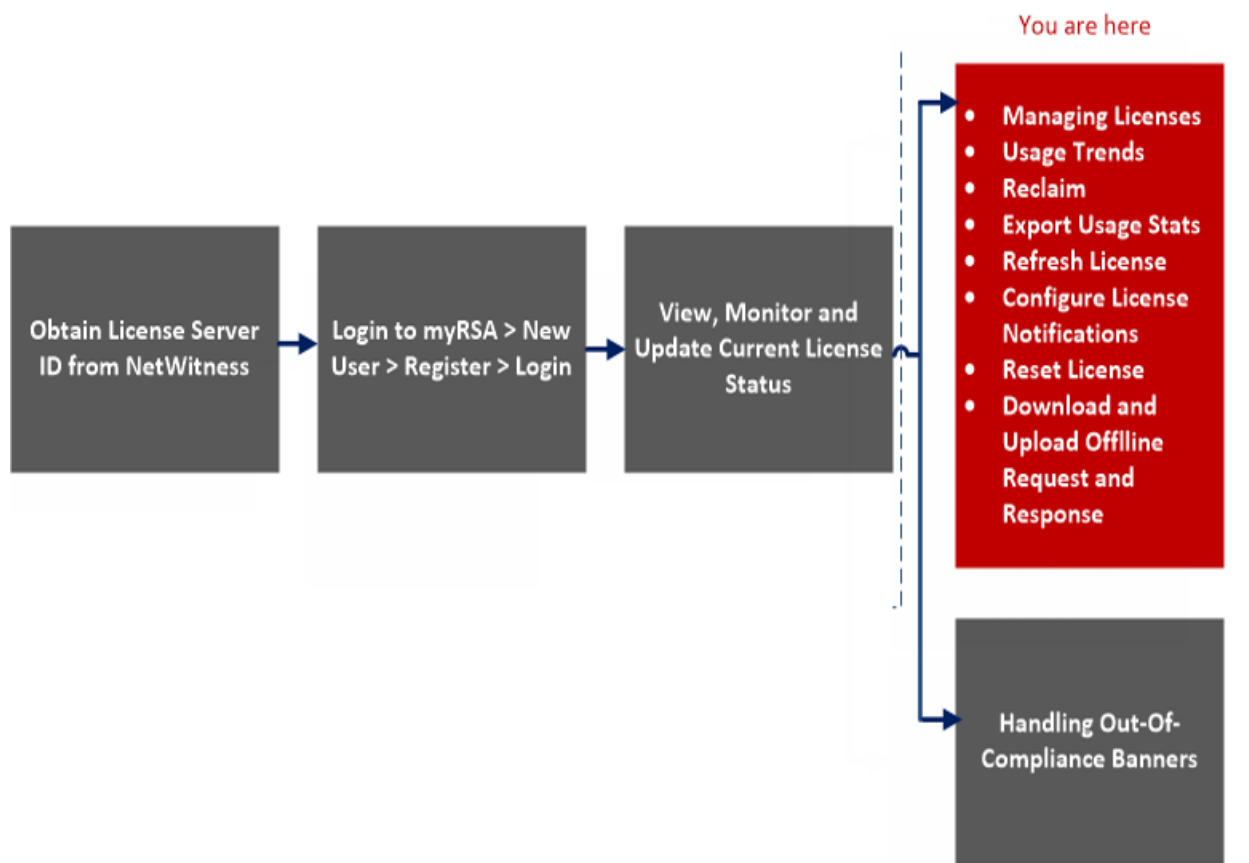
4. [範囲]、[日付範囲](カスタム範囲の場合)、[形式]、[集計タイプ]を選択してレポートを生成します。
5. [エクスポート]をクリックしてレポートをエクスポートするか、[キャンセル]をクリックして[ライセンスの詳細]タブに戻ります。

設定

このトピックでは、[ライセンス]パネルの[設定]タブで構成可能なNetWitness Platformの通知設定について説明します。

ワークフロー

このワークフローは、ライセンス管理プロセスの全体像を示しています。



実行したいことは何ですか？

ロール	実行したいこと	参照先
管理者	NetWitness Serverの登録	NetWitness PlatformユーザインタフェースからライセンスサーバIDを取得
管理者	NetWitness Serverの同期	サーバの登録(オンライン登録)
管理者	myRSAからの製品ライセンスのインストール	myRSAへのアクセス
管理者	現在のライセンスの監視および更新。	現在のライセンスの表示

ロール	実行したいこと	参照先
管理者	* ライセンス通知の構成。	ライセンス通知の構成
管理者	コンプライアンス違反バナーの表示	コンプライアンス違反バナーについて

*このタスクはこの画面で実行できます。

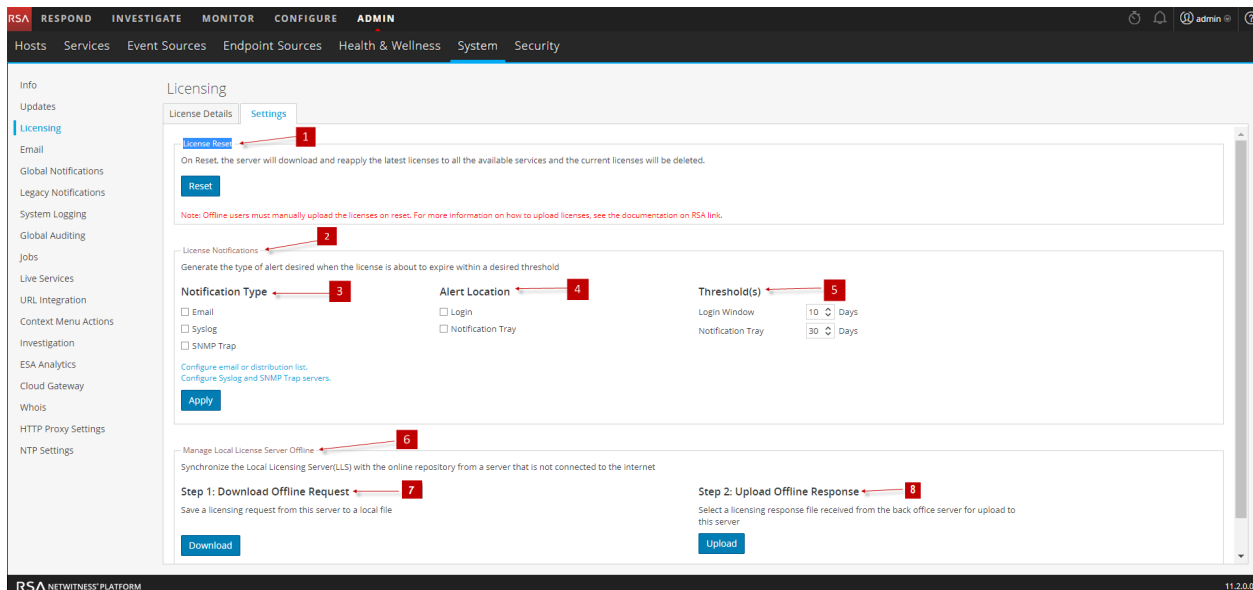
関連トピック

[NetWitness Platform ユーザー インタフェースからライセンス サーバIDを取得](#)
[ライセンス通知の構成](#)

簡単な説明

[設定]タブでは、以下の操作を実行できます。

- ライセンス通知の構成。
- myRSAに送信するオフラインライセンス リクエストをNetWitness Platformからダウンロードする。
- myRSAからダウンロードしたオフラインレスポンスを24時間以内にNetWitness Platformにアップロードする。



次の表は、[設定]タブの機能について説明します。

- 1 デフォルトのライセンス設定を適用する[ライセンスリセット]パネルが表示されます。
- 2 [ライセンス通知]パネルが表示されます。
- 3 [通知タイプ]が表示されます。次の3つの通知タイプがあります。
 - **メール:** 有効にした場合、ライセンスの有効期限が近づくと、メールで通知を受信します。メールは、構成されているメールアドレスまたは配布リストに送信されます。
 - **Syslog:** 有効にした場合、ライセンスの有効期限が近づくと、Syslogメッセージで通知を受信します。Syslogサーバの構成に従ってSyslogが生成されます。

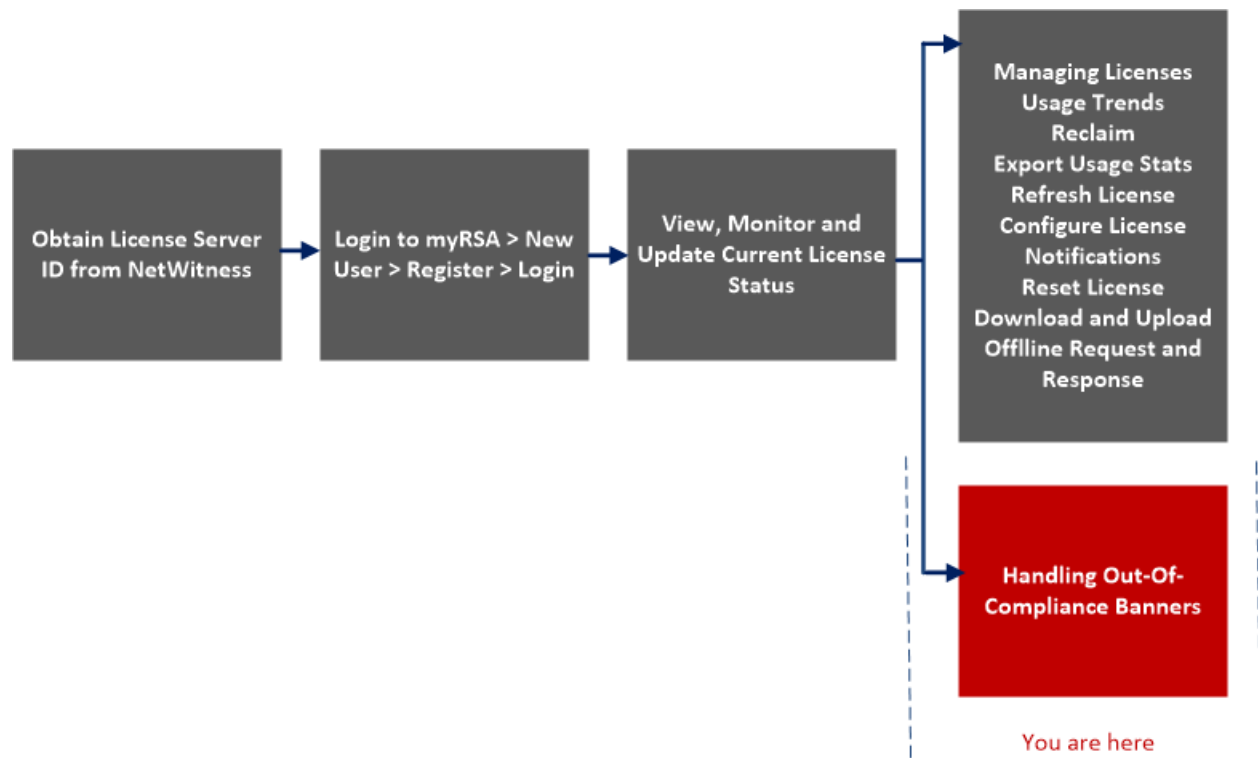
- **SNMPTラップ**:有効にした場合、ライセンスの有効期限が近づくと、SNMPTラップで通知を受信します。SNMPTラップサーバの構成に従ってトラップが生成されます。
- 4 [アラートの表示場所]のタイプが表示されます。
- **ログイン**:このチェックボックスを選択した場合、ライセンスの有効期限が近づくと、NetWitness Platformへのログオン時に通知が表示されるようになります。[ログイン ウィンドウの閾値] フィールドには、ライセンスの有効期間が残り何日になったらログオン時に通知を表示するかを指定します。
 - **通知トレイ**:このチェックボックスを選択した場合、ライセンスの有効期限が近づくと、通知トレイに通知が表示されるようになります。
- 5 ライセンスの有効期間が残り何日になったら通知を送信するかを指定する、[閾値]フィールドが表示されます。
- 6 [ローカルライセンスサーバのオフライン管理]パネルが表示されます。
- 7 [オフライン リクエストのダウンロード]ボタンが表示されます。このボタンを使用すると、NetWitness Platform LLSからローカル ファイルにバックオフィス サーバで処理するリクエストをダウンロードできます。ダウンロードしたbinファイルをmyRSAにアップロードして、オフライン レスポンスを生成する必要があります。
- 8 [オフライン レスポンスのアップロード]ボタンが表示されます。このボタンを使用すると、バックオフィス サーバから受信したオフライン レスポンスを選択して、NetWitness Platformにアップロードできます。レスポンス ファイルの受信後、24時間以内にファイルをアップロードする必要があります。

コンプライアンス違反バナー

このトピックでは、ライセンスがコンプライアンス違反状態になった場合のワークフローについて説明します。

ワークフロー

このワークフローは、ライセンス管理プロセスの全体像を示しています。



実行したいことは何ですか？

ロール	実行したいこと	参照先
管理者	NetWitness Serverの登録	NetWitness PlatformユーザインタフェースからライセンスサーバIDを取得
管理者	NetWitness Serverの同期	サーバの登録(オンライン登録)
管理者	myRSAからの製品ライセンスのインストール	myRSAへのアクセス
管理者	現在のライセンスの監視および更新。	現在のライセンスの表示
管理者	ライセンス通知の構成。	ライセンス通知の構成

ロール	実行したいこと	参照先
管理者	*コンプライアンス違反バナーの表示。	コンプライアンス違反バナーについて

*このタスクはこの画面で実行できます。

注：スループット デバイスが評価期間中の場合、対応するデバイスで使用量が監視されていない限り、警告メッセージは表示されません。

コンプライアンス違反状態

ライセンスの有効期限が切れている場合、次のようなバナーが表示されます。

❗ One or more licenses have expired. Please see [License Details](#) for additional details.

ライセンスに内部エラーが発生している場合、次のバナーが表示されます。

❗ Your trial license has internal errors. Please contact RSA customer support for help.

システムへのログオン中に赤いバナーが表示される以外に、[コンプライアンス違反の確認]ダイアログも表示されます。NetWitness Platform製品の使用を続けるには、[承諾]をクリックします。

次の表に示す原因により、ライセンスがコンプライアンス違反状態になる場合があります。

赤いバナーのメッセージ	考えられる原因	解決方法
1つ以上のサービスがライセンスされていません。	評価版ライセンスの有効期限が切れました。 導入環境に11.0.0.0よりも前のライセンスされていないサービスが存在します。	NetWitness Platformのライセンスを購入してください。 サービスを NetWitness Platform/バージョン 11.0.0.0以降にアップグレードします。
期限切れのライセンスがあります。	更新日の後でログ収集が確認されました。ライセンスはその用途には使用できなくなりました。	ライセンスを更新するか、ライセンスの問題を解決してください。
ライセンスの使用制限を超過しました。	1日あたりの使用量の上限を4回以上超過すると、猶予期間が開始されます。猶予期間は4回目の超過の日に始まり、翌月の月末に終了します。7日間連続して、使用量が正常であった場合、猶予期間は終了します。猶予期間の最終日に使用量が引き続き超過している場合、30日間の違反期間が開始されます。7日間連続して、使用量が正常であった場合、違反期間は終了します。	NetWitness Platformのライセンスを購入し、使用量の上限を拡張します。


赤いバナーのメッセージ	考えられる原因	解決方法
評価版ライセンスに内部エラーがあります。	購入後の評価期間中に、ライセンス内部の問題が報告されました。	RSAのテクニカルサポートに連絡して、この問題を解決してください。

注：ライセンスを90日以内にインストールしなかった場合は、NetWitness Platformのライセンスを購入してください。

コンプライアンス違反に近づいているライセンス

ライセンスの有効期限が近づいている場合、または割り当てられた使用量の上限に近づいている場合、黄色いバナーに情報が表示されます。黄色いバナーはライセンスの有効期限の14日前から表示されます。黄色いバナーは、使用量の上限に近づいている場合にも表示されます。黄色いバナーは[無視]ボタンをクリックすると、消すことができます。

ライセンスが使用量の上限に近づくと、次のようなバナーがNetWitness Platformの画面に表示されません。

 You are nearing license usage limits. Please see [License Details](#) for additional details.   Reject

次の表では、黄色いバナーに表示されるメッセージについて説明しています。

黄色いバナーのメッセージ	考えられる原因	解決方法
ライセンスの使用量制限に近づいています。	1つ以上のスループット ライセンスで、使用量の上限を今月になって3回超過しました。今月の使用量の超過が4回目になると、この導入環境はコンプライアンス違反状態になります。	同じ月に4回以上使用量を超過した場合は、ライセンスの拡張を検討してください。
期限切れ間近のライセンスがあります。	1つ以上のライセンスが14日以内に期限切れになります。または ログ収集が確認されました。ライセンスはその用途には使用できなくなりました。	新しいライセンスを購入してください。